令和3年度事業報告

2年間に渡る新型コロナウイルス感染症拡大による社会活動や経済活動の停滞は、休業、失業による生活困窮や心身の不調、外出機会や地域での諸行事の自粛や中止等、人と人とのつながりの希薄化による孤独感といった生活不安の増大を招くなど、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

このような中、コロナ禍の影響により生活が立ち行かなくなる市民に対し、市の生活困窮者自立相談支援事業と連携し、緊急かつ一時的に生計を維持するために必要な生活費として、569件211,940千円の生活福祉資金特例貸付や食料支給サービス、学用品等の購入支援を行い、生活再建の支援に当たりました。

介護サービス事業では、集いの場である通所介護の利用実績が減少しましたが、利用者宅に直接、訪問支援を行う訪問介護の利用実績は増加するなど、感染対策の徹底により事業を休業することなく安全なサービス提供ができました。

また、「ちとせdeリズム体操」を作成し、SNSで公開するとともに希望する市民へDVDを配付するなど、自宅で取り組むことができる介護予防の動画配信を開始したほか、オンラインによる勉強会の開催など感染防止対策を講じながら各種活動の取り組みを進めました。

新規事業については、市民後見人養成講座修了者を対象としたフォローアップ研修会を開催したほか、成年後見制度に関わる関係機関等と連携を促進する機会づくりに努め、地域における権利擁護体制構築の強化を図りました。

さらに、新型コロナウイルスワクチン接種の開始に伴い、自身での予約が困難な高齢者や障がいのある方などを対象に、インターネットでの予約サポートを実施するなど、地域ニーズや生活課題に基づいた取り組みを進めました。

本年度の重点項目に掲げた6項目の実施概要及び進捗状況については、次のとおりです。

【重点項目】

(1) 支え合い活動に参加する人づくりの推進

- ① 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して福祉活動を再開・実施するための勉強会として、オンラインによる「ちとせ市民ふくし講座」を年2回開催しました。町内会関係者など127名が参加し、正しい知識を身につけ感染拡大防止に取り組み、安心して福祉活動を再開できるよう支援するとともに、いつまでも住み続けられる地域づくりを目指すための人材育成に努めました。
- ② 年間を通して福祉、文化、まちのイベントなどの活動に参加できる「若者・働く世代向けボランティア体験講座」については、7施設・3団体の協力を得て、前年度比60名増の延べ88名の参加がありました。新たな取り組みとして、新千歳空港内でのバリアフリー観光窓口の運営支援の体験講座のほか、コロナ禍で活動が制限される中、自宅で行えるボランティア活動の講座も開催しました。

(2) 高齢者が活躍できる居場所づくりの拡大

- ① 地域住民や専門職、社会資源と連携した健康と福祉の身近な交流拠点として、ちょっと茶屋や大人のかんたん切り絵サロンなどを市内4圏域（計6ヶ所）で開催しました。また、コロナ禍での活動として、紙袋に切り絵を施し医療従事者などへの感謝や励ましのメッセージを送り合う「ちとせ切り絵ランタンコレクション」を昨年に引き続き開催し、コロナ禍でも住民同士のつながりを切らさないための地域活動の支援に努めました。

(3) 感染症対策に留意した安心できるサービスの提供

- ① 利用規模の大きい当施設デイサービスでは、半日による営業、時差出勤など多様な感染予防対策を実施し、利用者が安心してサービスを利用できる体制の構築に努めました。また、同居家族等の体調不良が発生した場合はサービスの利用を休んでいただくなど、利用者や家族の感染予防の協力によりこれまで休業することなく安全な運営を行うことができました。

(4) 災害ボランティアセンター機能の拡充

- ① 防災ボランティアリーダー養成研修会は、災害ボランティアに興味のある市民及び協定団体関係者21名の参加があり、被災地の事例を通じて、災害ボランティア活動に関する基礎知識とボランティアに求められる心構えを学び、同センターの運営を支援する協力者の養成をしました。また、本会職員を対象に災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施し、同センターを設置する意義や地域で担う役割について職員間の共通認識を醸成するとともに、個人ボランティアの受入れや被災者支援活動に対して求められる基礎知識の習得など資質向上を図りました。
- ② 災害時協定締結団体である有限会社谷川企画クリアデザイン協力のもと、災害ボランティアの事前登録や活動予約を円滑に行う予約受付システムを制作し、適切にボランティア受け入れが図れるための体制整備を図りました。

(5) 地域における権利擁護体制の構築

- ① 相談件数は年々増加傾向にあり、前年度比1.7倍の371件となりました。相談内容別では、「成年後見等の利用相談・手続き支援」（52.0%）の割合が最も高く、次いで「日常生活自立支援事業の利用相談」（8.0%）、「制度説明」（5.0%）、「遺言・相続」（4.0%）の順に高くなりました。その他後見人等とのトラブル・苦情、家族信託、経済的な虐待の疑いなど相談内容は多岐にわたり、複雑かつ困難な相談については弁護士や司法書士等の助言、または地域包括支援センターと連携して、適切な相談・支援に努めました。
- ② 権利擁護に関わる人材育成では、市民後見人養成講座修了者対象にフォローアップ研修会を開催して、先進地の市民後見人の活動支援体制を研究し、権利擁護支援を市民の立場で支える市民後見人誕生に向けて、準備を進めました。
- ③ 成年後見制度の利用促進を図るため、福祉等の専門職を対象に成年後見制度勉強会を継続開催するとともに、今年度新たに法律・福祉等の専門職後見人を対象にサロン

を開催し、成年後見制度の適切な利用につなげていくため、関係機関・団体等との連携を図りました。

- ④ 身寄りのない方や親族がいても関係が疎遠な方を支援する死後委任事務の相談件数は年間数件に留まり、弁護士や司法書士を紹介して解決しています。引き続き、法人として事業化の緊急性及び必要性について、調査・研修を進めます。

(6) 社協活動の「見える化・見せる化」の推進

- ① 社協活動の「見える化」を強化するため、本会ホームページの情報整理及び検索に係る利便性の向上を目的にリニューアルを行うとともに、SNSによる積極的な情報の発信や動画配信による介護予防体操及び地域福祉活動の紹介など市民に向けた広報の充実を推し進めました。

会議等の開催状況

(会場：社協会議室)

1 評議員会

<p>定時評議員会 (提案事項の書面による同意) 評議員 18名</p>	<p>令和3年 6月17日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1回評議員選任・解任委員会の結果について ・令和2年度事業報告並びに会計収支決算について ・監査報告について ・役員の選任について
<p>臨時評議員会 評議員 12名／理事 4名／監事 3名</p>	<p>令和4年 3月28日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1回・第2回会計収支補正予算について ・令和4年度事業方針・事業実施項目について ・令和4年度会計収支予算について ・社会福祉法人千歳市社会福祉協議会役員報酬規程の一部を改正する規程の制定について ・理事の補充選任について

2 理事会

<p>第1回 (提案事項の書面による同意及び確認) 理事 14名 監事 3名</p>	<p>令和3年 5月26日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決事項の報告について ・令和2年度第4四半期(1月～3月)の事業実施状況並びに会計収支状況について ・令和3年度第1回千歳市成年後見支援センター受任調整委員会の結果について ・令和2年度事業報告並びに会計収支決算について ・監査報告について ・本会事務局規程の一部を改正する規程の制定について ・本会事務局職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ・本会嘱託職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ・本会専任職員給与規程の制定について ・本会嘱託職員給与規程の一部を改正する規程の制定について ・本会介護職員処遇改善加算に関する規程の一部を改正する規程の制定について ・役員候補者の選定について ・評議員候補者の選定について ・評議員選任・解任委員会委員の補充選任について
<p>第2回 (提案事項の書面による同意及び確認) 理事 15名</p>	<p>令和3年 6月17日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1回評議員選任・解任委員会の結果について ・会長の選定について ・副会長の選定について ・常務理事の選定について ・顧問の委属について ・評議員選任・解任委員の選任について

監事 3 名		・ 委員会委員の委嘱について
第 3 回 理事 11 名 監事 3 名	令和 3 年 8 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長及び常務理事の職務執行状況（令和 2 年 10 月～令和 3 年 3 月）の報告について ・ 令和 3 年度第 1 四半期（4 月～6 月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・ 令和 3 年度第 2 回監査の結果について ・ 令和 3 年度第 2 回及び第 3 回千歳市成年後見支援センター受任調整委員会の結果について ・ 令和 3 年度地域福祉実践計画検証委員会の結果について ・ 令和 3 年度第 1 回会計収支補正予算について
第 4 回 理事 12 名 監事 3 名	令和 3 年 11 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長及び常務理事の職務執行状況（4 月～9 月）について ・ 令和 3 年度第 2 四半期（7 月～9 月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・ 令和 3 年度第 3 回監査の結果について ・ 令和 3 年度第 4 回千歳市成年後見支援センター受任調整委員会の結果について ・ 令和 3 年度表彰審査委員会の結果について ・ 令和 3 年度第 1 回広報委員会の結果について ・ 令和 3 年度千歳市社会福祉功労等表彰式の結果について ・ 令和 4 年度予算編成の基本方針について ・ 社会福祉法人千歳市社会福祉協議会役員報酬規程の一部を改正する規程の制定について ・ 社会福祉法人千歳市社会福祉協議会職員期末手当・勤勉手当支給規則の一部を改正する規則の制定について
第 5 回 （提案事項の書面による同意及び確認） 理事 15 名 監事 3 名	令和 4 年 2 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 3 年度第 3 四半期（10 月～12 月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・ 令和 3 年度第 4 回監査の結果について ・ 令和 3 年度第 5 回千歳市成年後見支援センター受任調整委員会の結果について ・ 向陽台区地域包括支援センター運營業務委託契約の更新中止について ・ 令和 3 年度社会福祉法人に係る指導監査の結果について ・ 北海道千歳リハビリテーション大学との連携に関する協定の締結について ・ 本会事務局規程の一部を改する規程の制定について ・ 本会職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定について ・ 本会職員の初任給、昇格等の基準に関する規則の一部を改正する規則の制定について

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 本会管理職手当支給規則の一部を改正する規程の制定について ・ 本会職員期末手当・勤勉手当支給規則の一部を改正する規則の制定について ・ 本会専任職員給与規程の一部を改正する規程の制定について ・ 令和3年度臨時評議員会の招集について
<p>第6回 (提案事項の書面による同意及び確認)</p> <p>理事 15名 監事 3名</p>	<p>令和4年 3月17日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度第2回広報委員会の結果について ・ 令和3年度第6回千歳市成年後見支援センター受任調整委員会の結果について ・ 生活応援資金支払い免除について ・ 令和3年度第2回会計収支補正予算について ・ 令和4年度事業方針・事業実施項目について ・ 令和4年度会計収支予算について ・ 評議員選任・解任委員会の招集について ・ 令和4年度定時評議員会の招集について

3 正副会長会議

<p>第1回</p> <p>正副会長3名、常務理事、事務局1名</p>	<p>令和3年 4月1日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の会議等について(4月～6月) ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る業務状況について
<p>第2回</p> <p>正副会長3名、常務理事、事務局2名</p>	<p>令和3年 5月21日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度第1回理事会の議案について ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止等に伴う業務状況について ・ 今後の予定について
<p>第3回</p> <p>正副会長3名、常務理事、事務局1名</p>	<p>令和3年 8月23日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度第3回理事会の議案について ・ 今後の予定について
<p>第4回</p> <p>正副会長3名、常務理事、事務局1名</p>	<p>令和3年 9月27日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第58回千歳市社会福祉大会について ・ 今後の予定について
<p>第5回</p> <p>正副会長2名、常務理事、事務局1名</p>	<p>令和3年 11月17日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度第4回理事会の議案について ・ 今後の予定について

第6回 正副会長3名、常務理事、事務局1名	平成4年 2月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第5回理事会の議案について ・今後の予定について
第7回 (書面会議) 正副会長3名	平成4年 3月11日 ～3月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第6回理事会の議案について ・総合職員の退職・昇任・再任用等について ・今後の予定について

4 各種委員会

(1) 広報委員会

第1回広報委員会 委員5名／職員2名	令和3年 10月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の互選について ・広報紙「今日から、」の発行状況について ・ホームページの運用状況について
第2回広報委員会 (書面審議) 委員5名／職員2名	令和4年 3月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙「今日から、」の発行状況について ・ホームページの運用状況について ・令和4年度社協広報活動について ・今後の会議予定について

(2) 地域福祉実践計画検証委員会

第1回地域福祉実践計画検証委員会 委員10名／職員9名	令和3年 7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の互選について ・第7次地域福祉実践計画の進行管理について ・第7次地域福祉実践計画令和2年度総括について ・第7次地域福祉実践計画令和2年度評価について
--------------------------------	---------------	---

(3) 成年後見支援センター・受任調整委員会及び運営委員会

千歳市成年後見支援センター第1回受任調整委員会 委員5名／職員4名	令和3年 4月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人等候補者の調整・選定について(2件)
千歳市成年後見支援センター第1回運営委員会(書面会議) 委員6名	令和3年 5月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和2年度決算報告について
千歳市成年後見支援センター第2回受任調整委員会(オンライン) 委員5名／職員4名	令和3年 6月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見受任の可否について ・意見書「千歳市成年後見制度利用支援事業の報酬助成等対象者の拡大について」の提出について
千歳市成年後見支援センター第3回受任調整委員会(オンラ	令和3年 6月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・市長申立てに係る後見人候補者の推薦について ・法人後見受任件数について

イン) 委員5名/職員4名		
千歳市成年後見支援センター第4回受任調整委員会（オンライン参加委員1名） 委員5名/職員4名	令和3年 9月10日	・後見支援員の選考について ・学習会「市民後見人の活動について」 ～苫小牧市成年後見支援センターの取り組みについて～ 講師 苫小牧市社会福祉協議会 総合支援室長 古川 義則 氏 成年後見支援センター長 榎本 洋江 氏
千歳市成年後見支援センター第5回受任調整委員会（オンライン参加1名） 委員4名/職員4名	令和3年 11月19日	・成年後見人等候補者の調整・選定について（2件） ・意見書「千歳市成年後見制度利用支援事業の報酬助成等対象者の拡大について」の回答について
千歳市成年後見支援センター第6回受任調整委員会（オンライン会議） 委員5名/職員4名	令和4年 2月1日	・委員長、副委員長の互選について ・成年後見人等候補者の調整・選定について（2件）
千歳市成年後見支援センター第2回運営委員会（書面会議） 委員5名	令和4年 3月10日	・委員長、副委員長の互選について ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算について

(4) その他委員会

議員選任・解任委員会 委員5名/職員1名	令和3年 5月28日	・評議員の選任について
表彰審査委員会 委員5名/職員2名	令和3年 10月1日	・令和3年度被表彰者の審査について
正副会長・監事会議 正副会長3名、監事3名、常務理事、事務局1名	令和3年 7月19日	・千歳市社会福祉協議会の活動について ・令和3年度千歳市社協事業・会議日程について ・監事監査について

4 監査

(1) 法人監事監査

- ・第1回監事監査

と き 令和3年5月24日

実施者 藤村千秋監事、齊藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容

- (1) 令和3年1月1日から令和3年3月31日までの事業の業務執行状況について
- (2) 令和3年1月1日から令和3年3月31日までの会計監査について
- (3) 令和2年度決算書類の監査について
(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

・第2回監事監査

と き 令和3年8月20日

実施者 木下浩志監事、井上英幸監事、五十嵐隆子監事

内 容

- (1) 令和3年4月1日から令和3年6月30日までの事業の業務執行状況について
- (2) 令和3年4月1日から令和3年6月30日までの会計監査について
(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

・第3回監事監査

と き 令和3年11月19日

実施者 木下浩志監事、井上英幸監事、五十嵐隆子監事

内 容

- (1) 令和3年7月1日から令和3年9月30日までの事業の業務執行状況について
- (2) 令和3年7月1日から令和3年9月30日までの会計監査について
(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

・第4回監事監査

と き 令和4年2月9日

実施者 木下浩志監事、井上英幸監事、五十嵐隆子監事

内 容

- (1) 令和3年10月1日から令和3年12月31日までの事業の業務執行状況について
- (2) 令和3年10月1日から令和3年12月31日までの会計監査について
(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

(2) 会計事務所による会計訪問指導（実施者：税理士法人さくら総合会計）

<法人本部>

- 第1回 令和3年4月12日
- 第2回 令和3年5月18日
- 第3回 令和3年7月30日

<ほっとす>

- 第1回 令和3年4月13日
- 第2回 令和3年5月17日
- 第3回 令和3年7月29日

第4回 令和3年9月27日

第4回 令和3年9月28日

第5回 令和3年11月24日

第5回 令和3年11月16日

第6回 令和4年1月20日

第6回 令和4年1月25日

(3) 令和3年度社会福祉法人（社協）監事研修の受講（主催：北海道社会福祉協議会）
オンラインで実施された研修会を、監事3名が受講されました。

令和4年3月4日 井上監事

令和4年3月7日 五十嵐監事

令和4年3月9日 木下監事

基本目標 1 地域づくりを主体的に担う人づくり

1 地域ニーズに応じられる「お互いさま」の担い手の養成

(1) ちとせ市民ふくし講座事業 重点

新型コロナウイルス感染症について、市民の皆さんが正しい知識を身につけ、感染防止に配慮しながら福祉活動再開に取り組み、安心して福祉活動ができるよう、次のとおり、オンラインを活用した「ちとせ市民ふくし講座」を開催しました。

ア. ボランティア活動編（千歳市生活支援体制整備事業地域づくり研修会）

と き 令和3年7月19日(月)13時30分～15時00分

会 場 清流町内会館、新富中町内会館、おさつタウンセンター、柏陽町内会館、千歳市社会福祉協議会事務所、オンライン受講の方は自宅から参加

開催方法 ZOOM ミーティング使用(オンライン)

受講者 57名(オンライン参加含)

内 容 「地域活動再開に向けた新型コロナウイルス感染症予防について」

講 師 緑町診療所 院長 稲熊 良仁 氏

イ. 地域づくり編

と き 令和3年11月17日(水)13時30分～15時00分

会 場 鉄東コミュニティセンター、北桜コミュニティセンター、富丘コミュニティセンター、向陽台コミュニティセンター、千歳市社会福祉協議会事務所、オンライン受講の方は自宅から参加

開催方法 ZOOM ミーティング使用(オンライン)

受講者 70名(オンライン参加含)

内 容 「コロナ禍で考える 気にかける地域づくりとは」

講 師 ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

(2) ふれあい広場事業

ア. ユニバーサルマナー検定3級 in 千歳 拡充

と き 令和3年12月4日

会 場 千歳市総合福祉センター

受講者 44名（前年度比14名増）

内 容 ユニバーサルマナー検定3級の実施

講 師 一般社団法人ユニバーサルマナー協会 牧野 准子 氏
エムブイピークリエイティブジャパン 大海 恵聖 氏

(3) 暮らしのちょっと応援サービス事業（ヤマセミねっと）

住民相互の助け合いを基本に、制度の狭間のニーズなど、生活のちょっとした困りごとの支援を通じて、助けたり、助けられたり、お互いさまの地域づくりを進めるため、住民

参加型の有償サービス「暮らしのちょっと応援サービス事業（ヤマセミねっと）」を実施しました。

また、利用事例を紹介するパンフレットを、利用者・協力者へ配付するなど制度の周知を図りました。

①ヤマセミねっと協力者登録養成講座の開催

ア. 暮らしのちょっと応援サービス（ヤマセミねっと）協力者養成講座

と き 令和3年10月26日、29日（全2回）

会 場 花園コミュニティセンター、北新コミュニティセンター

出席者 11名

登 録 7名（合計66名）

内 容 暮らしのちょっと応援サービス事業の説明

イ. 他市町村視察受け入れ

と き 8月4日(水) 10:00~11:00

会 場 オンライン

出席者 4名(北広島市社協2名、千歳市社協2名)

内 容 暮らしのちょっと応援サービスについて

② 事業周知

- ・社協事務所正面玄関に看板設置（8月、3月）
- ・周知用チラシ(千歳地域 SOS ネットワーク協力団体146団体)、ポスター配付掲示活動
- ・社協「今日から」(7月号)、広報ちとせ(10月号、11月号、タウンガイド欄)事業周知、養成講座開催記事の掲載
- ・生活情報誌ちゃんと「暮らしのちょっと応援サービス協力者養成講座」の事業周知(9月17日号)

③支援状況

	実利用者数	支援回数（延べ）	実協力者数	協力者派遣人数（延べ）
令和3年度	34名	258回	36名	267名
令和2年度	32名	276回	35名	292名

④支援内容（延べ回数）

家事支援						外出支援	話し相手	ワンポイント		合計
掃除洗濯	買物	ゴミ出し	簡単大工	草取り	木伐採	趣味	代筆	衣類整理	家具移動	
41	10	178	2	6	2	2	1	2	14	258

⑤利用者及び協力者へのアンケート調査の実施

暮らしのちょっと応援サービス(ヤマセミねっと)の資質向上を目的に、利用者34名、協力者64名を対象にアンケート調査を実施しました。

ア. 利用者アンケート概要(回答率44.1%)

利用満足度について「満足している」が約9割となった一方で、未使用チケットの繰り越し使用や領収書の簡素化に対する意見がありました。

イ. 協力者アンケート概要(回答率 82.3%)

協力満足度について「満足している」が約 8 割となった一方で、事業の周知方法や年間の依頼件数、活動内容について周知してほしいと意見があったことから、協力者 66 名に対して「ヤマセミねっと通信」(新規)を作成し周知しました。

⑥ ヤマセミねっと案内リーフレットの配付

アンケート調査を基に具体的な活動例や活動時の注意点、疑問点に沿った内容のリーフレットを利用者及び協力者に配付し、ヤマセミねっとの啓発を図りました。

⑦ 個人宅を訪問する際の感染症対策と注意点のチラシ作成と配付

ヤマセミねっとと協力者に新型コロナウイルス感染症対策として、訪問する際の注意点を記載したチラシを配布し、安心して活動いただけるよう側面から支援しました。

2 ボランティア団体の活動支援と若い世代などがボランティア活動へ参加するきっかけづくり

(4) ボランティアセンター運営事業

ア. ボランティア活動の調整、相談

ボランティアの登録及び斡旋、ボランティア活動上の相談等について、ボランティアアシスタントが随時相談に応じ、ニーズに応じて需給調整を行いました。

① ボランティア登録状況

	令和 2 年度 (*新規登録)	令和 3 年度 (*新規登録)
個人登録ボランティア	445 名 (58 名)	461 名 (25 名)
登録グループ	125 団体 (8 団体)	117 団体 (4 団体)

※継続意向確認の調査を実施し、団体・個人ボランティア名簿の整理を行った。

② ボランティア依頼件数、活動人数(延べ)

	個人	団体	きずな	合計(前年比)
活動件数(件)	262	—	627	889(97)
活動人数(名)	656	—	664	1,320(129)

③ 登録ボランティア活動状況(個人・団体)

活動場所・依頼先	活動内容	活動件数			活動人数		
		個人	団体	合計	個人	団体	合計
保 育	千歳市こども通園センター	—	—	—	—	—	—
	千歳市こども通園センター保護者会青い鳥	—	—	—	—	—	—
	住吉認定こども園	7	—	7	9	—	9
	認定こども園北陽幼稚園・第2北陽保育園	18	—	18	26	—	26
	認定こども園向陽台	3	—	3	3	—	3
	千歳市親子イベント実行委員会	5	—	5	2	—	2

	千歳青年会議所	//	1	-	1	1	-	1
福祉施設支援	新富デイサービスセンター	訪問サービス	6	-	6	6	-	6
	児童通所支援センターラブアリス	趣味活動	1	-	1	3	-	3
	支援センターゆみな	パン製造	3	-	3	4	-	4
	特別養護老人ホーム暢寿園	雑巾作り	2	-	2	2	-	2
	特別養護老人ホームやまとの里	作品作り	2	-	2	2	-	2
	ブンブンハウス	話相手等	9	-	9	9	-	9
行事支援	介護予防センター	教室支援	38	-	38	109	-	109
	南区地域包括支援センター	みなカフェ支援	1	-	1	2	-	2
	一般社団法人日本UD観光協会	受付業務補助	41	-	41	41	-	41
	千歳空港ガイドヘルプ(個人)	空港ガイド	1	-	1	2	-	2
	千歳市子ども会連合会	クリスマス支援	2	-	2	2	-	2
その他	ボランティアセンター土曜開設	受付等	28	-	28	56	-	56
	ピンクリボン作成活動	作成・啓発	7	-	7	36	-	36
	切手整理	仕分け作業	27	-	27	63	-	63
	編み物ボランティア	小物作成	23	-	23	148	-	148
	千歳市役所(こども福祉部こども家庭課児童相談係)	オレンジリボン作成	4	-	4	4	-	4
	赤い羽根共同募金	募金仕分け	2	-	2	13	-	13
	小中高等学校福祉の授業支援	授業支援	23	-	23	89	-	89
	社協広報誌「今日から、」	仕分け作業	2	-	2	10	-	10
	ボランティアセンターおもしろ川柳!	短冊作り等	6	-	6	14	-	14
	千歳市きずなポイント事業	話相手等	627	-	627	664	-	664
	合計 (前年比)		889 (98)	- (Δ1)	889 (97)	1320 (131)	- (Δ2)	1320 (129)

イ. ボランティア関連情報の発信

①社協広報紙、チラシ・ポスターによる情報発信

幅広くボランティア活動に対する理解と認識を高めるとともに、活動参加へのきっかけ作りとなるよう広報啓発活動を行いました。また、ボランティアフロアにおいてボランティア関連資料の公開や事業の案内チラシやポスターを作成しました。

・会報紙「今日から、」 5月、7月、9月、11月、1月、3月(年6回)

②ボランティア活動情報掲示板の設置

社協事務所及び公共施設の掲示板等を活用し、ボランティア情報の提供を図りました。

・設置場所 社協事務所、市民活動交流センター、総合福祉センター、コミュニティセンター(11か所)、郵便局(4か所)、図書館、東雲会館、市民ギャラリー、文化センター、スポーツセンター、温水プール、総合武道館、公民館、サーモンパーク千歳、千歳タウンプラザ、イオン千歳店、ビッグハウス千歳店、ちとせモール、千歳ステーションプラザ、マルハン千歳店、ビーバースイミングクラブ

③ホームページを活用し、ボランティア関連情報を発信しました。

ウ. ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動中のさまざまな事故による怪我や損害賠償責任の補償の備えとして、活動者に対して、ボランティア活動保険等への加入促進を図りました。

保険種別	件数(件)	申込人数(名)	保険金請求件数(件)
ボランティア活動保険	221	2,757	6
ボランティア行事保険	59	3,534	1
福祉サービス総合補償	9	775	5

エ. 関連資料の収集、公開及び各種資機材の貸し出し

ボランティア活動の推進のため、印刷機、視聴覚機材や福祉関係参考図書、ビデオ等の貸出しを行い、活動を側面的に支援しました。

- ① ミーティングテーブル 174 件(418 人)
- ② メールボックス利用 41 団体
- ③ 印刷機(1台) 171 件 ※利用料 50 円/1 製版
- ④ 図書、ビデオ 0 件
- ⑤ 視聴覚機材 1 件
- ⑥ 血圧計 2 件

オ. ボランティアセンターの土曜日開設

ボランティアサポーターの協力により、土曜日にボランティアセンターを開設し、ボランティア活動に関する相談をはじめ、印刷機、ミーティングルーム、図書、ビデオ、視聴覚機材の貸出しを行いました。

- ① サポーター人数 14 名(男性 6、女性 8)
- ② 開設回数 28 回(祝日を除く土曜日)
- ③ 定例会議 4 回(偶数月実施)

カ. 千歳市ボランティアセンターおもしろ川柳!

新型コロナウイルスの影響でボランティア活動を自粛している中でも取り組むことができる活動として実施しました。「五・七・五」で表現した作品を通じて笑顔になれる瞬間やほっとできる時間をつくり、ボランティア同士のつながりを深めることができました。

- ① 周知方法 ホームページ掲載、「今日から、」(11 月号)、生活情報誌ちゃんと、北海道新聞
- ② 参加者 61 名
- ③ 応募総数 334 句

キ. ボランティアセンターのランチデー開催 参加者計 14 名

ボランティアフロアを会場に、ボランティア同士の仲間づくりや情報交換の場として開催しました。

	第1回	第2回	第3回
とき	令和3年6月25日	令和3年12月22日	令和4年2月3日
内容	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止	「健康ヨガ」 講師: トリーニ フジモリサトコ氏	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止
参加者	—	14 名	—

ク. 無線LAN (Wi-Fi) サービスによるボランティア支援

ボランティアフロアで簡単にインターネットを利用できるよう、無料で無線LAN(Wi-Fi) サービスを提供し、ボランティアを支援しました。

・無線LAN(Wi-Fi) 接続件数 1,384 件(前年度:1,208 件)

ケ. 他市町村ボランティアセンターと連携した研修等の実施

他市町村で開催されるボランティア研修事業等に参加費を助成するなど、積極的な参加を促すとともに、体験プログラム、研修などを共同で実施しました。

①ボランティア愛ランド北海道 2021 in えべつ

会 場 江別市

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

②石狩地区ボランティアネットワーク協議会

a. 石狩地区ボランティア活動推進会議

と き 令和 3 年 9 月 14 日

会 場 オンライン開催

出席者 事務局1名、理事1名

内 容 石狩地区ボラネット推進事業実施報告、石狩地区ボラネットスキルアップ研修会について

b. 令和3年度石狩地区ボランティアネットスキルアップ研修会(併催:令和3年度千歳市防災ボランティアリーダー養成研修会)

と き 令和3年 11 月 5 日

場 所 ①Zoom ミーティングによるオンライン(自宅での受講)

②石狩地区の社協会議室でのオンライン受講(会議室2・3)

出席者 千歳市民 21 名(協定締結団体4名含む)、石狩管内(市外)のボランティア活動実践者 46 名

内 容 災害ボランティア入門～災害ボランティア活動に関する基礎知識とボランティアに求められる心構え～

(5) ボランティア団体活動助成事業

ボランティア活動の推進を図るため、印刷機、視聴覚機材、福祉関係図書及びビデオ等の貸出しを行い支援するとともに、ボランティア団体の組織強化と活動支援を目的に活動費の一部を助成しました。

	令和2年度	令和3年度
グループ数	32 団体	28 団体
助成金額	349,900 円	347,900 円

(6) 若者働く世代向けボランティア体験講座 **重点**

若い世代や働く世代のボランティア活動への参加のきっかけとして、年間を通して福祉、文化、まちのイベントなどの活動に参加できる機会づくりを進め、ボランティア活動への関心と活動の促進を図ることを目的に開催しました。

体験期間 8月1日～3月31日

協力施設・団体 12 施設・7団体(受入7施設・3団体)

※参加型ボランティア受入3施設・2団体、自宅で取り組めるボランティア受入4施設・1団体

①子育て支援施設(受入:2施設)

向陽台保育園、認定こども園北陽幼稚園・第2北陽保育園

②障がい者支援施設等(受入:1施設)

支援センターゆみな

③イベント・団体(受入:2団体)

日本UD観光協会、千歳市子ども会育成連合会

④自宅で取り組めるボランティア(受入:4施設・1団体)

住吉認定こども園、認定こども園北陽幼稚園・第2北陽保育園、特別養護老人ホーム暢寿園、特別養護老人ホームやまとの里、千歳市こども福祉部こども家庭科児童相談係

参加者 27 名(中学生1名、高校生19名、専門・大学生2名、社会人5名)

活動延べ人数 88 名(子育て支援施設 31 名、障がい者支援施設 4 名、イベント 33 名、自宅で取り組めるボランティア 20 名)

(7) 地域食堂等(ちとせ学習チャレンジ塾応援食事会)の支援

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

3. 福祉の心の育成と福祉の授業を支援する人材の養成

(8) 児童生徒のボランティア体験学習支援事業

ア. ボランティア体験学習授業の実施協力

ボランティア体験学習事業を計画する小学校、中学校に対して、体験学習の内容の提案、講師の調整及び福祉用具の貸し出し等の支援を行いました。

①実施校 13 校(小学校:10校、中学校:2校、高等学校:1校)

②実施回数 36 回(延べ)

③時間数及び参加人数 82 時間、2,154 名(延べ)

④授業内容

授業内容	実施校名	実施回数 (延べ)	講師	時間 (計)	参加人数 (生徒)
手話体験	[小学校] 祝梅、未広、桜木、北進、緑、北陽、千歳第二	7	千歳聴力障害者協会	12	430
視覚障がい者ガイドヘルプ体験	[小学校] 祝梅、千歳第二、緑、泉沢 [中学校] 富丘	5	千歳視覚障害者福祉協会	13	274
サウンドテーブルテニス体験	[小学校] 未広、祝梅	2	千歳視覚障害者福祉協会	7	113

点字体験	[小学校]北陽、祝梅、東	3	千歳視覚障害者福祉協会	6	112
車いす乗車・介助体験	[小学校]千歳、北進、桜木、千歳第二、祝梅、末広 [中学]青葉	7	濁沼 勇氏 千歳リハビリテーション大学 ちとせの介護医療連携の会 わかばの会	16	457
ポッチャ体験	[小学校]泉沢、緑、東	3	千歳身体障害者福祉協会	6	125
認知症サポーター養成講座	[小学校]北陽、緑、祝梅 [中学校]富丘 [高校]北陽	5	千歳市介護予防センター 認知症キャラバンメイト	12	313
福祉講話	[中学校]富丘	1	ちとせの介護医療連携の会 わかばの会	2	173
高齢者疑似体験	[小学校]緑、祝梅	2	ちとせの介護医療連携の会 わかばの会	4	116
要約筆記体験	[中学校]富丘	1	千歳要約筆記の会 「やませみ」	4	41

イ. 児童・生徒のボランティア体験学習支援事業

ボランティア体験学習事業を実施する学校 7校より申請があり、助成金の支給を行い支援しました。

	学校名	助成額(円)
小学校(4校)	桜木小学校	10,000
小中併設校(1校)	北進小中学校	12,000
中学校(2校)	青葉中学校	10,000
計7校(前年度比4校増)	緑小学校	20,000
助成額合計:85,696円	北陽小学校	10,000
(前年度比65,696円増)	富丘中学校	13,696
	泉沢小学校	10,000

ウ. 全道福祉の学習推進セミナー(オンライン)

と き 令和4年3月23日

内 容 「コロナ時代のボランティア学習を考える」

出席者 事務局1名

(9) 福祉の授業支援ボランティア養成講座事業

と き 令和3年10月20日、10月22日(2日間)

会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室2・3

内 容 点字の読み書きについて、模擬授業

講 師 ①模擬授業

落野 章一氏(千歳視覚障害者福祉協会)

目黒 達也氏(千歳視覚障害者福祉協会)

②点字の読み書きについて

鼻和 暢子 主事(地域福祉課地域福祉係、点字図書室担当)

受講者 6名

(10) 福祉の授業支援講師養成講座事業

と き 令和4年3月2日

開催方法 オンライン開催(Zoom)

内 容 ①知的障がいのある方の感覚体験をしてみよう(体験)
②知的障がいについて~当事者の立場から伝えたいこと~(講話)

講 師 ①札幌市手をつなぐ育成会 Team I
②鈴木 昭子氏(札幌市社会福祉協議会登録講師)

受講者 5名

基本目標2 地域での支え合いと、きずなづくり

1 身近な地域における支え合い活動の推進

(11) 福祉委員活動推進事業 拡充

ア. 新任福祉委員研修会

ちとせ市民ふくし講座にて今年度新たに委嘱した新任福祉委員や地域で活躍されている方を対象に、研修会を開催しました。

イ. 福祉委員活動リーフレットの配付

新任福祉委員及び福祉委員活動未実施地区に配付し福祉委員活動の啓発を図りました。

ウ. 福祉委員共通名札の配付

新任福祉委員に福祉委員共通名札を配付し、活動時に着用することで住民へ福祉委員の周知を図りました。

エ. 個人宅を訪問する際の感染症対策と注意点のチラシ作成と配付

全町内会に新型コロナウイルス感染症対策として、訪問する際の注意点を記載したチラシを配付し、安心して活動いただけるよう側面から支援しました。

オ. 福祉委員設置の推移

年度	令和2年度	令和3年度
設置町内会数	109	109
福祉委員数(人)	868	846
新規設置地区(町内会)	-	-
廃止地区(町内会)	-	-

(12) 小地域福祉ネットワーク活動推進事業

福祉委員を配置し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目的とする「小地域福祉ネットワーク活動」に取り組む町内会へ助成金を交付しました。

- ① 実地地区 82 町内（自治）会
- ② 助成金総額 3,127,500 円
- ③ 実施地区及び助成額の推移

	令和 2 年度	令和 3 年度
町内会数（件）	83	82
助成金額（円）	3,766,000	3,127,500

(13) 救急カード事業

救急カードの利用について、適切な記載・設置の普及を図り、緊急時に確実に利用できるよう医療機関、消防本部等と共同制作した改訂版カードを随時配布しました。

ア. 実施状況

① 実施町内会推移

年度	令和 2 年度	令和 3 年度
町内会数	134	135
普及率	91.8%	92%

イ. 救急カードの使用状況

① 使用件数及び搬送種類

年 度	令和 2 年度	令和 3 年度
使用件数	8	7
使用町内会数	7	6
搬送種類	急病 6 件 一般負傷 2 件	急病 7 件 一般負傷 0 件

② 救急カードの取扱方法

取扱方法	医療機関へ引継	本人・家族へ返却	その他
件数	6	-	1

ウ. 普及・啓発

救急カードの設置確認や記載内容の更新に係る呼びかけ事例等を掲載したリーフレットを配付し情報共有と普及啓発を図りました。また、新型コロナウイルスワクチン予防接種済情報の追加更新を呼びかけるリーフレットを作成し配布しました。

エ. 救急カード様式（改訂版）の配付

配付町内会 17 町内会
配付枚数 5,439 枚

2 地域福祉に関わる機関及び団体との協働・民間と連携した地域福祉の推進

(14) 障がい者及び障がい児福祉活動助成金の交付事業

障がい者及び障がい児を含む当事者団体に対し、団体の組織強化と活動支援を目的に活動費を助成しました。（8団体：567,000円）

(15) 千歳地域SOSネットワーク事業 拡充

認知症や障がいのある方の行方不明による最悪な事態を防ぐために、早期に発見・保護するネットワークの推進に努めたほか、ネットワークの協力体制を強化するために、千歳認知症の人と共にあゆむ会「はまなすの会」及び千歳市認知症地域支援推進員の協力のもと、研修会・捜索模擬訓練を年2回開催し、広報・周知に努めました。

また、民間企業や福祉施設等との協働による見守りや支え合い活動をより充実させるため、リーフレット配付や広報誌等により未登録企業等に事業の協力を呼びかけ、4団体（企業）より新規で登録をいただきました。

ア 千歳地域捜索ネットワーク運用状況

①対応方法別

平日日中	夜間及び休日	合計
7件	7件	14件

②発見状況別

(件)

年度	期 間	件数	発見者					本人自 力 帰宅	未発見
			警察官	家族	関係者	地域	運営協 議会		
H20 ～ R2	H20年7月 ～R3年3月	128 (*17)	52 (2)	9	2 (1)	29 (5)	4	26	6
R3	R3年3月 ～R4年3月	14 (*2)	2	3	2	3	-	3	1
	合 計	142	54	12	4	32	4	29	7

※ 関係者：介護事業所・ケアマネジャー・包括支援センター職員・病院・消防
地 域：近隣住民・通行人・コンビニエンスストア・ガソリンスタンド等
()の数字は、死亡した状態で発見された件数を示す。

(*)の数字は、あんしん登録制度（事前登録制度）に登録された方の発信件数を示す。

イ 運営協議会委員の状況

種 別	企業	福祉関係 機関	医療機関	福祉関係 団体等	行政機関	合計
運営協議会委員	77	59	6	7	4	153

ウ 運営協議会委員数の推移

年 度	令和 2 年度	令和 3 年度
委員（団体）数	154	153

※新規登録：4 団体

登録解除：5 団体（解除理由～事業所の閉鎖、メール及び FAX 機の解約等）

※夜間及び休日の協力団体数 43 団体（前年度比 4 団体増）

エ 役員会

と き 令和 3 年 6 月 28 日（書面審議）

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 役員 14 名

内 容 令和 2 年度事業報告、令和 3 年度事業計画

オ 運営協議会

と き 令和 3 年 7 月 20 日（書面会議）

出席者 141 名（141 団体）より書面審議同意書の提出あり

※登録委員 155 名（155 団体）

内 容 令和 2 年度事業報告、令和 3 年度事業計画

カ 研修会及び行方不明高齢者等搜索模擬訓練

①第 1 回

と き：令和 3 年 10 月 22 日

場 所：北桜コミュニティセンター

参加者：8 名

②第 2 回

と き：令和 3 年 10 月 27 日

場 所：千歳市社会福祉協議会

参加者：14 名

キ 夜間及び休日における行方不明高齢者等の搜索

・夜間及び休日の協力団体数 43 団体（前年度比 4 団体増）

・夜間及び休日のネットワーク発動状況 7 件（全体の 50%）

ク 事前登録制度の推進

行方不明の早期発見を目的に本人情報を事前に登録する制度の普及を図るため、市内の居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、相談支援指定事業所、グループホーム、生活介護指定事業所、町内会等へリーフレットを送付しました（364 団体）。また、ホームページや広報誌等により周知を行ないました。

・令和 3 年度新規登録者数 30 名（総登録者数 289 名）※前年度新規登録者：29 名

(16) 千歳地域見守りネットワーク事業

高齢者等の見守りを強化するため、新聞販売、郵便等の配達業務を行う事業者等との連携によるネットワークを構築し、ゆるやかな見守りによる安否確認と安否確認を通じた早期の問題発見対応に努めました。

また、民間企業や福祉施設等との協働による見守りや支え合い活動をより充実させるため未登録企業等に事業の協力を呼びかけ、1団体（企業）より新規で登録をいただきました。

ア 協力事業者の状況（前年度比1事業者増）

	企業	福祉関係機関	医療機関	福祉関係団体等	行政機関	合計
協力事業者	34	41	5	7	4	91

新規登録：1か所

登録解除：1か所（解除理由～事業所の閉鎖）

イ 事前登録制度の推進 総登録数10名

行方不明の早期発見を目的に、本人情報を事前に登録する制度の普及を図り、市内の居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、相談支援指定事業所、グループホーム、生活介護指定事業所、町内会、福祉団体、企業等へリーフレットを送付しました。（364団体）

ウ 通報件数 - 件

エ 広報・啓発

地域見守りネットワーク活動の手引きを、必要に応じて運営協議会委員や町内会、民生委員児童委員へ配付したほか、ホームページや広報誌への掲載により事業の周知・啓発及び協力事業者の拡充に努めました。

オ 役員会、運営協議会

・「(15)千歳地域SOSネットワーク事業の推進ア、オ」に同じ

(17) 社会福祉法人ネットワーク懇話会事業

市内の社会福祉法人が連携して地域公益活動の取り組みを進めました。

《社会福祉法人ネットワーク懇談会・千歳構成団体》

千歳洋翔会、千歳いずみ学園、恵愛会、千歳福祉会、千歳社会福祉協会、晃裕会、千歳市社会福祉協議会（7法人）

ア. 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業（2法人）

イ. 認知症等の行方不明捜索に協力する千歳地域SOSネットワーク事業への協力（6法人）

ウ. 社会福祉法人ネットワーク懇話会・千歳（中止）

エ. 社会福祉法人利用・活用サポートガイドの活用

社会福祉法人が持っている人材や設備などを市民に提供して地域の福祉活動等に利用・活用してもらうことを目的に、「市内社会福祉法人利用・活用サポートガイド」を活用し、地域公益活動の「見せる化・見える化」に取り組みました。

参加法人：4法人

協力内容：地域講師派遣、備品貸出、広報協力

利用件数：15件（備品貸出）

(18) 福祉バス運行事業（市受託事業）

項目	申込件数		宿泊件数		稼働件数		利用人員		年間走行距離数km	
	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車
市関係	2	0	0	0	2	0	30	0	225.0	0.0
社協関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
老人クラブ	3	0	0	0	3	0	51	0	496.0	0.0
福祉団体	3	3	0	0	3	3	64	36	422.0	295.0
町内会	2	0	0	0	2	0	35	0	485.0	0.0
その他	6	0	0	0	6	0	181	0	323.0	0.0
小計	16	3	0	0	16	3	361	36	1,951.0	295.0
合計	19		0		19		397		2,246	
(前年比)	(-3)		(1)		(19)		(89)		(701)	

※1号車（大型車）50人乗り、2号車（リフト付きマイクロバス）19人乗り

基本目標3 いつでも、気軽に、誰でも通える地域の居場所づくり

1 多様な人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながる、新たな居場所づくり・活躍の場の創出

(19) 生活支援体制整備事業（市受託事業） **重点**

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくため地域における、生活支援等の体制整備に向けた調整役として第1層（市区域）及び第2層（日常生活圏域）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、多様な主体間での連携・協働による取り組みを進めました。また、地域の新たな居場所づくりとして、買い物や散歩のついでに気軽に立ち寄れ、介護予防の取り組みや健康相談が行える地域交流の場づくりを進めました。

①生活支援体制整備事業「ちょこっと茶屋」開催【東区圏域】

と き 令和3年4月1日、5月6日、8月5日、10月7日、11月4日、12月2日、令和4年1月6日（開催7回）

※中止5回（令和3年6月、7月、9月、令和4年2月、3月：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）

会 場 コープさっぽろパセオすみよし店

出席者 延べ53名

内 容 ミニ体操、握力測定、健康相談その他、脳トレクイズ・健康に関する資料配付

②生活支援体制整備事業「ちょこっと茶屋」開催【向陽台圏域】

と き 令和3年5月13日、8月12日、10月14日（開催3回）

※中止3回（令和3年6月、7月、9月：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）

会 場 コープさっぽろ向陽台店

出席者 延べ19名

- 内 容 握力測定、健康相談その他、脳トレクイズ・健康に関する資料等配布
- ③生活支援体制整備事業「いぶすき茶屋」開催
- と き 令和3年4月28日、5月12日、7月14日、8月11日、11月24日、12月22日、令和4年3月23日(開催7回)
 ※中止5回(6月、9月、10月、1月、2月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
- 会 場 指宿公園パークゴルフ場(5月～10月)/ラッキー千歳錦町店(11月～4月)
- 出席者 延べ106名
- 内 容 握力測定、健康相談その他、介護予防に関するお外で百歳体操、スマホ相談等
- ④生活支援体制整備事業「げんき茶屋」開催
- と き 令和3年4月15日、10月25日、11月25日、12月15日、1月15日
 (開催5回)
 ※中止7回(5月～9月、2月、3月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
- 会 場 ちとせモール
- 出席者 延べ106名
- 内 容 管理栄養士による栄養素相談、健康料理レシピと介護予防に関する資料の配付活動等
- ⑤生活支援体制整備事業「大人の折り紙サロン」開催
- と き 令和3年4月16日、7月16日、10月15日、11月19日、12月17日
 (開催5回)
 ※中止7回(5月、6月、8月、9月、1月～3月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)、
- 会 場 千歳市社会福祉協議会
- 出席者 延べ88名
- 内 容 介護予防とボランティア活動への参加を目的とした折り紙サロンを開設し、完成品を市内の子育て支援施設に寄贈
- ⑥生活支援体制整備事業「かんたん大人の切り絵サロン」開催
- と き 7月26日、10月18日、11月15日、12月20日(開催4回)
 ※中止8回(4月～6月、8月、9月、1月～3月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)、
- 会 場 千歳市社会福祉協議会
- 出席者 延べ51名
- 内 容 介護予防を目的として切り絵サロンを開設し、完成品をちとせ切り絵ランタンコレクションやミナクルでの作品展などで発表
- ⑦ちとせ切り絵ランタンコレクション開催 継続
- と き 令和3年10月6日～8日
- 会 場 千歳市社会福祉協議会 事務所敷地内
- 出席者 88作品展示
- 内 容 紙袋に切り絵と医療従事者への感謝やコロナ禍に送る励ましのメッセージなど

施した紙袋ランタンを灯し、心にも明るい気持ちで頑張ろう！のメッセージをおくりあう作品展示イベント

⑧新型コロナウイルスワクチン予約接種サポート(ボランティアセンターと協働)

と き 令和3年6月～随時

会 場 千歳市社会福祉協議会 2階

対 応 6/15～6/17、6/29～7/1：個人登録ボランティア及び職員
7/2以降は随時、職員が予約困難者に対応

予約者 234名

内 容 新型コロナウイルスワクチン接種の予約が困難な高齢者や障がいのある方などを対象に、ボランティアセンター個人登録ボランティアと協働して、インターネットでのワクチン接種予約のサポートを実施しました。

⑨視察研修

・ホクノー健康ステーション

と き 令和3年11月29日(月)10:00～12:00

会 場 札幌市厚別区もみじ台

内 容 介護予防センター職員に同行し、札幌市厚別区のスーパーの一角で行っている介護予防や高齢者の居場所づくりの取り組みを視察

⑩地域サロン実践発表会開催(介護の日フェア共催)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

⑪通いの場・生活支援等サービスガイドブック掲載情報の更新

掲載184件※前年度比13件増(通いの場(サロン、老人クラブ等):109件、生活支援等サービス:50件、医療・介護施設:25件)

新規掲載:医療機関6か所、生活支援等サービス4か所

⑫通いの場・生活支援等サービスガイドマップ【おさんぽなび】の更新、配布

市役所窓口や公共施設等に設置し、おさんぽなびの普及・啓発を図りました。

また、第2版を作成するため掲載内容の見直し、新たな情報の追加など更新作業を行いました。

⑬コロナ禍での活動事例集～ヒントブック～の作成と配布 継続

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、多くの町内会にて活動自粛を余儀なくされている中でも、コロナ禍においてつながりを絶やさないために、さまざまな地域で活動を継続していることから、コロナ禍での地域活動を掲載した事例集を配付いたしました。

・配付数:128冊(ちとせ市民ふくし講座受講者他)

⑭事業周知

・生活情報誌「ちゃんと」に生活支援コーディネーター活動記事掲載の掲載(毎月)

・「今日から」地域支え合い情報で生活支援コーディネーターNEWS掲載(毎号)

・広報ちとせ(11月号)IP:生活支援コーディネーターについて

(12月号、1月号、3月号):タウンガイド げんき茶屋

・生活情報誌「ちゃんと」

ちとせ市民ふくし講座(7月16日号)、切り絵ランタンコレクション(7月16日号)

切り絵ランタンコレクション(8月6日号)、生活支援コーディネーターについて(9月

10日号)、切り絵ランタンコレクション(9月24日号)、切り絵ランタンコレクション(10月22日号)、ちょこっと茶屋(11月19日号、1月28日号、3月25日号タウンニュース欄)、げんき茶屋(12月10日号タウンニュース欄)、いぶすき茶屋(12月10日号、1月14日号タウンニュース欄)

・介護新聞

生活支援コーディネーターについて(1月20日号)

・北海道新聞

切り絵ランタンコレクション(10月7日号)

・毎日新聞

コロナ禍での地域活動事例集(4月9日号)

⑭「生活支援体制整備事業 生活支援コーディネーター」専用サイトの運用

生活支援コーディネーターが取材した地域づくり情報を@レポートとして掲載したほか、事業紹介、事業紹介動画を公開し情報発信を図りました。

・レポート数：68回

⑮ネットワークの構築

第2層協議体(日常生活圏域別サロンマップ作成委員会)による関係者間の助け合いの地域づくりに向けた情報交換、情報共有は新型コロナ感染拡大防止のため中止しました。

⑯外部研修・会議等の参加

・市内開催

開催日	主催	内容	参加人数
令和3年4月8日、5月10日、8月3日、10月13日、10月28日	千歳市教育委員会 (生涯学習課)	みんなで、ひと・まちづくり委員会	延べ 5人
令和3年4月6日	コープさっぽろ	ちょこっと茶屋(パセオすみよし店・向陽台店)開催に係る生協・千歳市・社協との打合せ	2人
令和3年5月19日 令和3年6月2日	ツルハ千歳北陽店	げんき茶屋(ツルハ千歳北陽店)開催に係るツルハ・社協との打合せ	延べ 4人
令和3年7月27日 令和3年8月12日 令和3年9月17日 令和3年10月20日	南区地域包括支援センター	新しい居場所づくりについて	8人
令和3年9月29日	南区地域包括支援センター	災害時の避難場所・避難経路を実際に歩く防災さんぽに参加	1人

・市外開催

開催日	主催	内容	参加人数
令和3年4月22日	全国コミュニティライフサポートセンター	たもっチャンネル・空想福祉イズム(オンライン)	1

令和3年9月21日	公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロック主催	さわやかふれあいねっと生活支援コーディネーター情報交換会(オンライン)	1
令和3年9月29日 令和3年10月14日	公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロック主催	石狩管内生活支援コーディネーター情報交換会打合せ	1
令和3年10月22日、 23日	第14回全国校区・小地域福祉活動サミットin北海道実行委員会	全国校区・小地域福祉活動サミットin北海道(オンライン)	2
令和3年10月25日～ 10月26日	北海道社会福祉協議会	コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修(オンライン)	1
令和3年11月15日	つながる東区の輪	東区圏域にある就労継続支援A型、B型事業所やグループホーム、介護事業所へ送るアンケートについて打ち合わせ	1
令和3年11月29日	公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロック	石狩管内生活支援コーディネーター情報交換会(オンライン)	5
令和3年11月30日	全国コミュニティライフサポートセンター	社会福祉法人の公益活動 連続セミナー(オンライン)	1
令和3年12月9日	北海道保健福祉部高齢者支援局	生活支援コーディネーター養成研修【応用編】(札幌会場)	2
令和3年12月13日	公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロック	さわやかふれあいねっと生活支援コーディネーター情報交換会打合せ(オンライン)	1
令和4年1月25日	公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロック・北海道社会福祉協議会	支え合いの地域づくり研修会(オンライン)	1
令和4年2月2日	藤田医科大学人材教育支援センター、NTTデータ経営研究所	実践型地域づくり人材育成プログラム成果報告会(オンライン)	1
令和4年2月9日	全国社会福祉協議会	生活支援コーディネーター研究協議会(オンライン)	2
令和4年2月15日	北海道社会福祉協議会	生活支援コーディネーター連絡会議(オンライン)	2
令和4年3月3日	北海道社会福祉協議会	地域共生社会推進研究協議会(オンライン)	1

令和4年3月10日	公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロック	石狩管内生活支援コーディネーター情報交換会打合せ	1
令和4年3月11日	千歳市介護予防センター	一般介護予防事業ウェビナー「高齢者の移動支援について」(オンライン)	2
令和4年3月11日	公益財団法人さわやか福祉財団北海道ブロック主催	さわやかふれあいねっと道内生活支援コーディネーター情報交換会、動画に関する勉強会を実施(オンライン)	1
令和4年3月18日	北広島市にし高齢者支援センター	オンライン地域ミーティング	2
令和4年3月18日	ご近所福祉クリエーション	集まれ!生活支援コーディネーター!ワイガヤ大座談会	1

⑱ちとせ市民ふくし講座【地域づくり編】の開催は、25ページに記載

(20) きずなポイント事業(市受託事業)

高齢者がボランティア活動を通して自身の介護予防につなげるとともに、地域の支え合いに参加することを目的とする「きずなポイント事業」を市から受託し、実施機関としての役割を担い実施しました。

ア. 実施状況

1. ボランティア登録講習会	随時
2. ボランティアの登録状況 登録者数(うちボランティアセンター新規登録) <内訳> ・男女比 ・最高齢 ・平均年齢	199名(内1名) 男性68名・女性131名 92歳(男性) 74.8歳
3. 実活動者数(平均)	55.5名
4. 受入施設等 ・高齢者支援施設 ・子育て支援施設 ・介護予防事業 ・その他施設	35施設 19施設 10か所(コミセン) 2施設
5. ボランティアの活動内容	10種類/129件
①囲碁・将棋などの趣味活動の相手(12件) ②入所者・利用者の話し相手(15件) ③入居者・利用者に対する芸能等の披露(10件) ④レクレーション補助(15件) ⑤食事介助の補助(12件) ⑥散歩の付添い(0件) ⑦保育の補助(0件) ⑧施設行事の手伝い(12件) ⑨施設内外環境整備(20件) ⑩その他(33件)	
6. その他の管理業務	

- ①ボランティア保険の加入手続き ②ボランティア手帳の作成及び交付
 ③登録及び更新 ④受入施設等の登録受付 ⑤受入施設等とボランティア調整ポイントの付与 ⑥換金（寄付）申請受付

イ. きずなポイント事業ボランティア登録講習会および登録ボランティアサロン

ボランティア講話や事業概要の説明等、事業に登録して活動するための必須講習会及び登録者の交流を目的とした交流事業を開催しました。

例年、登録ボランティア講習会を年3回実施していましたが、登録を希望されてから期間が空いてしまう事も多かったので、令和3年度より、活動の希望があった際に随時実施するよう変更いたしました。

①ボランティア登録講習会／受講者計1名（前年度比 39名増）

令和3年度は、登録施設のほとんどが受け入れを中止している状況から、活動の相談があっても受け入れ施設がなく、受講者が1名にとどまりました。

と き 令和3年7月26日

会 場 千歳市しあわせサポートセンター

②登録ボランティアサロン／参加者計101名（前年度比37名減）

	第1回	第2回	第3回
と き	6月25日	12月22日	2月3日
参加者	中止	27名	中止
内 容		ボランティア活動者のための腰痛予防教室 講師 医療法人社団いずみ会 北星病院 理学療法士 澤野純平氏	

・会 場 千歳市社会福祉協議会会議室 *全日程共通

(21) 介護予防センター運営事業（市受託事業）

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも元気で自分らしい生活を送ることができるよう、地域に出向いて介護予防教室や出前講座等を開催しました。また、介護予防リーダーを育成し、「サービスの受け手」であった高齢者が「サービスの担い手」となる町内会等单位での「介護予防サロン事業」の取り組みを推進しました。

また、市民の健康増進や地域福祉の向上を図ることを目的に、北海道千歳リハビリテーション大学と保健、介護、福祉の分野で包括的に緊密な協力関係を築くための協定を締結し、連携して新規事業等の取り組みを進めました。

①介護予防教室

名 称	内 容	開催回数	参加人数
介護予防教室	「いきいき百歳体操」をベースに、「かみかみ百歳体操」、「ノルディックウォーキング」等のプログラムを複合的に実施 ※令和3年5月～令和4年3月まで、57回中止としている	63回	1,169名
		96回	1,403名

②ノルディックウォーキング講習会

テーマ	内 容	開催回数	参加人数
ノルディックウォーキング講習会基礎コース	ノルディックウォーキングの基礎から行う講習会 ※新型コロナウイルス感染症により1回中止	1回	13名
		1回	9名
ノルディックウォーキング講習会体カアップコース	ノルディックウォーキングの効果効用を実感できるよう、全8回継続して実施する講習会 ※新型コロナウイルス感染症により連続8回コースを中止し、1会場で各1回開催に変更	1会場	5名
		2会場	19名

③ノルディックウォーキングポール貸出し

名 称	内 容	延貸出数	返却数	現貸出数
ノルディックポール貸出し	40歳以上の市民に貸出しを行うことで介護予防の推進を図る	671組	221組	450組
		571組	133組	438組

④軽度認知障害（MCI）サポート事業 新規

名 称	内 容	開催回数	参加人数
軽度認知障害サポート事業	認知症の手前の状態である、軽度認知障害（MCI）の方とその家族を対象に月1回の教室を北海道千歳リハビリテーション大学や認知症地域支援推進員と連携し開催。※新型コロナウイルス感染症拡大防止、参加者の希望等により10月のみ開催	1回	2名
		-	-

⑤高齢ドライバーサポート事業 新規

名 称	内 容	開催回数	参加人数
高齢ドライバーサポート事業	高齢ドライバーやその家族を対象とした教室を北海道千歳リハビリテーション大学や認知症地域支援推進員と連携し月1回開催（令和3年5月～12月）するとともに、運転免許返納や運転と健康に関するパンフレットを作成 ※令和2年5・6・9月教室は中止としている	5回	38名
		-	-

⑥出前講座

名 称	内 容	開催回数	参加人数
認知症予防	認知症の正しい理解、認知症の人や家族を周囲が支えることの必要性、認知症にならないための生活習慣等の講話	1回	32人
		1回	9人
体験「いきいき百歳体操」	体操の効果を説明した後、実際に重りを付けて体験	1回	5人
		-	-
「介護予防について」	現在の千歳市や全国の高齢化の状況を説明し、介護予防の考え方や取組みを伝える講座	0回	0人
		4回	71人

⑦その他の活動

事業名	内 容	実施回数	参加人数
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリテーション専門職が自立支援の視点から助言・指導を行う	13件	74人
		27件	150人

⑧介護予防サロン事業

実施町内会	内 容	実施回数 (巡回)	延参加人数
51町内会	サロン事業の開始日、定期的な力測定等、介護予防サロン事業の実施への支援	818(17)回	8,866人
50町内会		968(36)回	11,296人

⑨ちとせ de コレクション

事業名	内 容	実施回数	参加人数
ちとせ de コレクション	冬期間、活動量が低下する時期に自宅で取組める活動の作品展として開催した。	1回 (4日間)	延429名
		1回 (4日間)	延312名

⑩コロナ禍における介護予防普及啓発事業

新型コロナウイルス感染症による外出自粛期間の影響で、介護予防教室や介護予防サロン事業が中止となったことや生活不活発による市民の健康状態悪化が懸念されたことから、啓発リーフレットや体操などの動画作成、周知を行いました。

(ア) 北海道庁高齢者通いの場 ICT 活用推進モデル

標記事業を受託し、令和3年10月～令和4年2月末の期間、介護予防サロン3団体の参加者にタブレットを貸与し、自宅での健康づくりとICTを活用したコミュニケーション促進を図りました。

オンラインを活用した活動は以下の通り

- オンラインフィットネス：10回
- バーチャル旅行：5回

●オンライン交流会：2回

●その他：5回

参加団体（参加者数）：稲穂町内会（9名）、長都駅前町内会（12名）、
大和1丁目町内会（15名）計36名

(イ) 動画の作成

「ちとせ de リズム体操」を作成し、ホームページ、YouTubeで公開するとともにDVDを希望する市民へ配付しました。また、ZoomとYouTubeLiveを利用し、インターネット上でリアルタイムでの集合して体操を実施する取組を試行しました。

YouTube視聴回数：累計3,023回

DVD配布枚数：300組

リアルタイムでの体操：Zoom7名、YouTubeLive4人参加

介護予防ボランティア育成事業

名 称	内 容	開催回数	受講修了者
介護予防リーダー養成講座	いきいき百歳体操をはじめ高齢者による多様な介護予防活動を推進する人材の養成講座	1回	2名
		1回	15名
介護予防リーダーフォローアップ講座	介護予防リーダー養成講座修了者を対象とした実技指導等の講座令和2年度は新型コロナウイルス感染症についての小規模の講演会を開催。令和3年度は北ガス文化ホール2階中ホールで講演会を実施。	1回	42名
		2回	延34名
すこやかボランティア募集	介護予防教室や講演会を手伝っていただくボランティアの募集	随時募集/51名登録 延べ活動430名	
		随時募集/45名登録 延べ活動388名	
認知症サポーター養成講座	キャラバンメイトによる認知症についての理解を深めるための講座 ※出前講座での実施と合算	9回	368人
		3回	357人
認知症サポーターフォローアップ	認知症サポーター養成講座を受講した市民を対象に、『応援者』から『支援者』へをコンセプトに全4日間日程で実施 ※令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症により中止	—	—
		—	—
キャラバンメイト連絡会	市内のキャラバンメイト相互の交流や情報交換	1回	9名
		1回	8名

「介護の日」イベントの実施

名 称	内 容	参加人数
介護の日講演会	介護や介護者（家族・従事者）についての理解を深め、地域における介護予防の普及啓発と地域で要介護者等を支えていく意識を涵養するための講演会を行う。 ※令和2・3年度新型コロナウイルス感染症により中止	—
		—
ちとせ de コレクション	活動量が低下する冬期間に市民が作成したもの、取り組んだ活動の作品展として、完成・未完成、ジャンルを問わずに作品を募集し、千歳市民ギャラリーにて4月21日～24日の4日間開催。	4日間延 429人
		4日間延 312人

基本目標4 満足度の高い福祉サービスづくり

1 一人ひとりにあった在宅生活を送るための福祉サービスの提供

(22) 福祉機器の貸し出し事業

福祉機器を必要としていながらも公的給付・貸与の対象とならない、又は公的給付を受けるまでに時間を要する方を対象に、家庭で不要になった福祉機器をリサイクルして貸出しを行い、在宅介護の軽減を図りました。

貸出・寄贈実績

品 目	貸出件数	貸出台数	寄贈・購入
1. 車 い す	353	324	17
2. 介護ベッド	43	42	2
3. ポータブルトイレ	38	37	4
4. 歩 行 器	31	30	-
5. そ の 他 (杖・シルバーカー シャワーチェア)	28	23	5

(23) 声かけ訪問サービス事業（安否確認）

介護サービスを利用していない一人暮らしの高齢者又は高齢者世帯の方などを対象に、訪問活動員の定期訪問による安否の確認、生活相談を行いました。また、対象者の身体状況の悪化が見込まれる場合は、福祉に係る関係機関に連絡し、福祉サービスの利用に繋げるなど、在宅生活が継続できるよう適切な支援に努めました。今年度は、対象者を介護サービスの利用に移行した方もいますが、千歳市地域包括支援センターの依頼から、対象者及び訪問件数が増加しています。

- ・対象世帯数 9世帯（前年度比：+1世帯）
- ・訪問件数 94件（前年度比：+9件）

(24) ホームヘルプ・大掃除サービス事業

介護保険のサービスでは対応が難しい通院などの外出時の同行介助の支援や、換気扇、コンロ周辺などの台所回り、外構の整備などの大掃除を行い、高齢者の方が日常生活を不便なく送れるよう支援に努めました。

市内における新型コロナウイルス感染症の増加により、学校の一部閉鎖の影響など職員家族の自宅待機者が増加し、感染予防の観点から職員についても自宅待機としているため、新たな支援依頼の対応が難しく実績は減少しています。

（ホームヘルプサービス）

- ・実利用者人数 34人（前年度比：-7人）
- ・延提供時間 287.5時間（前年度比：-157.75時間）
- ・活動回数

【単位：回】

家事援助					身体介護		計
調理	洗濯	買物	掃除	他	付添	入浴等	
0	0	9	90	16	82	17	214

（大掃除サービス）

- ・利用者人数 8人
- ・延利用時間 9.25時間（前年度比：-5時間）
- ・活動回数 8回

(25) 布団丸洗いサービス事業

日常において洗濯することが難しい布団、毛布などを清潔に保ち、快適な生活を過ごしていただくことを目的に、羽毛、敷布団、掛布団など多くの種類に対応した布団クリーニングを実施しました。

なお、ふとんの洗濯業務は業者に外注しています。

- ・実利用者人数 15人（前年度比：-10人）
- ・延利用件数 17件（前年度比：-14件）

(26) 日帰り旅行サービス事業

身体状況から外出する機会が少ない高齢の方などを対象に、参加者同士の交流や社会参加による充実した在宅生活の継続を目的として行う日帰り旅行について、感染予防対策を徹底し実施予定としておりましたが、道内の感染状況について収束が見込めない状態が続いたことから、参加者の感染を危惧し実施を見送りました。

(27) 高齢者調理教室

調理経験がない方、栄養の知識を学びたい方、他者との交流の機会が少ない方など的高齢者を対象に、適切な栄養の摂取と楽しい調理をテーマとした手軽なメニューによる調理教室

を実施しました。

感染症の影響から、実施回数及び参加定員を減らし調理室の密を避けるなど、新型コロナウイルス感染症予防対策に留意した調理教室を実施しました。

- ・実施回数 1回
- ・参加者人数 5人 (前年度比：-12人)

(28) 福祉・介護ニーズの調査事業

本会在宅サービスの利用者アンケートを継続して行い利用者ニーズの把握とサービス内容の改善に努めました。

(29) 除雪支援サービス事業 (市受託事業)

町内会が取り組む小地域福祉ネットワーク活動推進事業特別指定事業の実施地区を中心に千歳市シルバー人材センター、企業のボランティア等の協力を得て高齢者世帯及び障がい者世帯の除雪支援サービスに取り組みました。

ア. 除雪サービス実施状況

支援方法 対象世帯等	登録世帯 (世帯数)				支援 実施 世帯	派遣回数 (延べ回数)	支援者数 (人)	
	①	②	③	④			実人数	延人数
町内 (自治) 会除雪支援活動	339	103	8	8	458	10,831	480	11,902
千歳市シルバー人材センター	101	29	4	3	59	393	-	-
企業ボランティア	2	-	-	-	1	3	-	-
職員対応	-	-	-	-	4	6	-	-
合計	442	132	12	11	522	11,233	480	11,902

※・登録世帯：①一人暮らし高齢者世帯 ②高齢者世帯 ③障がい者世帯
④その他の世帯

- ・町内 (自治) 会除雪支援活動実施地区 69町内会 (前年度比：-4町内会)
- ・企業ボランティア等：千歳市環境整備事業協同組合に加盟する組合員

イ. 登録世帯及び除雪支援活動実施地区数の推移

年度	令和2年度	令和3年度
登録世帯数 (世帯)	596	597
実施地区数 (町内会)	73	69

(30) 点字図書室運営事業 (市受託事業)

視覚に障がいのある方への情報源として点訳図書及び音訳図書を提供するとともに、それらの図書を製作する点訳・音訳ボランティアの人材育成に取り組みました。

ア. 利用登録者の現況

- 登録者数(全視情協加入団体・公共図書館含む)
- ・個人会員 180名 (前年度比：-14名)

・施設会員 435 施設 (前年度比 : +3 施設)

登録者合計 : 615 名・施設

イ. 蔵書数

	点字図書		点訳絵本		音訳図書 (テープ)		音訳図書 (デイジー)	
	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
総蔵書数	985	5,354	1,073	1,073	399	2,330	6,089	6,095
内自館製作	985	5,354	1,073	1,073	399	2,330	3,186	3,192

ウ. 図書の製作状況

① ボランティア登録者現況

千歳市点訳赤十字奉仕団 団員数 17 名(前年度比 : -2 名)

点訳絵本の会 会員数 18 名(前年度比 : ±0 名)

千歳音訳友の会 会員数 27 名(前年度比 : -6 名)

ボランティア登録者計 : 62 名

② 点訳図書製作実績

	図書・誌名	タイトル数	巻数	ページ数
図書	単行本	65	426	59,948
	点訳絵本	81	81	2,327
	計	146	507	62,275
公的刊 行物等	広報ちとせ	12	14	2,230
	市民カレンダー	12	12	304
	市議会だより	4	4	466
	今日から、	6	6	254
	計	34	36	3,254
その他 定期刊 行物等	千歳市依頼等	20	63	2,384
	団体会報等	43	51	2,430
	プライベートサービス	10	11	1,044
	計	73	125	5,858
合計		253	668	71,387

③ 音訳図書製作実績

	図書・誌名	媒体	タイトル数	巻数	録音時間
図書	単行本	C D	5	5	37:36
	計		5	5	37:36
公的刊 行物等	広報ちとせ	テープ/C D	12	12	37:31
	市民カレンダー	テープ	12	12	4:50

	市議会だより	テープ	4	4	7:30
	今日から、	テープ	6	6	2:49
	計		34	34	52:40
	ホットライン	CD	12	12	6:38
	ニュートン	CD	12	12	88:13
	クオリティ	テープ/CD	12	12	113:34
	みんなのねがい	テープ/CD	12	12	38:56
	ちゃんと	テープ	51	51	34:22
	千歳市依頼等	CD	-	-	-
	団体会報等	CD	-	-	-
	プライベートサービス	CD	15	15	29:49
	計		114	114	311:32
	合計		153	153	401:48

エ. 図書の貸出状況

①点訳図書の貸出状況

	誌名(回)	利用者	件数
自 館 製 作	単行本	個人	1
		施設	9
	点訳絵本	個人	19
		施設	241
	単行本点字データ	個人/施設	2,814
	広報ちとせ(12)	個人	72
	市民カレンダー(12)	個人	72
	市議会だより(4)	個人	20
	今日から、(6)	個人	36
	千歳市依頼等	個人	445
	団体会報等	個人	183
	プライベートサービス	個人	14
	計		3,926
他 館 製 作	単行本	個人	383
	点字毎日(51)	個人	84
	その他	個人	96
	計		563
合計			4,489

②音訳図書の貸出状況

	誌名(回)	利用者(人)	テープ(件)	CD(件)
自 館 製 作	単行本	個人	-	20
		施設	14	693
	サピエ図書館	個人/施設	-	519
	広報ちとせ(12)	個人	-	147
	市民カレンダー(12)	個人	62	-
	市議会だより(4)	個人	20	-
	今日から、(6)	個人	25	-
	ホットライン(12)	個人	4	187
	ニュートン(12)	個人	-	333
		施設	-	359
	クオリティ(12)	個人	-	132
		施設	-	12
	みんなのねがい(12)	個人	-	72
		施設	-	60
	ちゃんと(51)	個人	306	-
	千歳市依頼等	団体	-	-
	団体会報等	団体	-	-
	プライベートサービス	個人	-	15
	バックナンバー	個人/施設	-	20
		計		431
他 館 製 作	単行本	個人	-	2,511
	厚生(6)	個人	-	70
	北海道(6)	個人	18	77
	日視連アワー(12)	個人	39	184
	道視連新聞(12)	個人	18	98
	明日への声(6)	個人	-	24
	週刊現代(44)	個人	-	104
	週刊朝日(48)	個人	-	243
	その他定期刊行物	個人	-	246
	その他雑誌等	個人	-	-
	計		75	3,557
	合計		506	6,126

③相互貸借（再掲）

	点訳		絵本	音訳テープ		音訳CD	
	図書	雑誌	絵本	図書	雑誌	図書	雑誌
他館への貸出	13	-	360	23	-	1,031	682
他館から借受	665	145	-	-	123	3,921	1,684

④貸出件数集計

	点訳		点訳絵本	音訳	
	単行本	雑誌等	絵本	単行本	雑誌等
令和2年度	3,446	499	220	3,883	2,900
令和3年度	3,207	938	260	3,757	2,875
増減	△239	439	40	△126	△25

オ. 研修事業等

①点訳ボランティア養成講習会

令和3年7月19日（月）～令和3年12月13日（月）全20回

（新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置・緊急事態宣言による通信添削を含む）

受講者9名 修了者9名 活動継続7名

②音訳ボランティア養成講習会

令和3年7月21日（水）～令和3年11月24日（水）全10回

（新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置・緊急事態宣言による休講を含む）

受講者9名 修了者8名 活動継続5名

③視覚障害者情報ネットワーク「サピエ」研修会 オンライン開催

令和3年12月2日（木）11:00～16:10 サピエ研修会（全体会等）

令和3年12月3日（金）10:00～15:00 サピエ研修会（分科会）

④北海道視覚障害者情報提供施設協議会

令和4年3月22日（火）13:30～16:00 日本赤十字社北海道支部会議室

⑤第51回東北・新潟・北海道ブロック点字図書館等連絡協議会

令和3年6月11日（金）10:00～16:30 オンライン開催

⑥第46回全国視覚障がい者情報提供施設大会（高知大会） オンライン開催

令和3年10月4日（木）9:30～15:00

⑦令和4年度音訳技術指導員資格試験説明会 オンライン開催

令和4年3月4日（金）10:00～12:00

⑧令和4年度音訳技術指導員資格試験担当者会議 オンライン開催

令和4年3月30日（水）10:00～12:00

カ. その他

① 点字印刷数 93件 32,838ページ

② レファレンスサービスレファレンスサービス（図書検索等）

- ③ 相談支援サービス（再生機器等の使用に関する問い合わせ等）
- ④ プライベートサービス（点訳・音訳ボランティア団体への製作依頼、職員による点訳等）
- ⑤点訳・音訳ボランティア活動支援

(31) 意思疎通支援事業（市受託事業）

聴力及び言語障がい者と健聴者との意思の疎通を円滑にするため、手話通訳者または要約筆記を必要とする場合に手話通訳者または要約筆記者を派遣しました。

ア. 手話通訳者派遣事業

- ①手話通訳者数 13名：専従手話通訳者 2名(前年度比：±0名)
登録手話通訳者 11名（前年度比：+1名）

②手話通訳派遣件数

	令和2年度	令和3年度	増減
派遣件数	226	200	-26
実利用者数	43	43	±0

※令和3年度申請者の都合によるキャンセル数 10件（上記派遣件数に含まない）

③手話通訳者派遣状況（延べ派遣人数・派遣時間数）

派遣内容・区分	専従通訳者		登録通訳者		合計		比較増減
	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	
1 生命、健康、医療保健関係	47	32	31	19	78	51	△27
2 司法関係	-	-	-	-	-	-	-
3 児童等の教育、保育関係	34	27	13	7	47	34	△13
4 労働、雇用関係	10	24	5	16	15	40	25
5 地域、住宅関係	7	5	2	5	9	10	1
6 人間関係	-	-	-	-	-	-	-
7 文化、教養関係	4	11	9	10	13	21	8
8 社会生活関係	61	50	44	26	105	76	△29
9.手話の普及啓発に関すること	-	14	-	6	-	20	20
10.他、福祉事務所長が認めるもの	-	-	-	-	-	-	-
合計派遣件人数（人）	163	163	104	89	267	252	△15
合計派遣時間（h）	220	278	193	204	413	482	69

④窓口対応数（専従手話通訳者）

窓口対応数	令和2年度	令和3年度	増減
件数	158	106	-52

⑤遠隔手話サービス（令和3年2月12日より運用開始）

*タブレット端末（テレビ電話）による手話通訳サービス

窓口対応数	令和2年度	令和3年度	増 減
件 数	14	80	66

⑥千歳市手話講座初級課程（全12回のうち開催10回）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回中止

と き 令和3年10月25日～令和4年1月17日（毎週月曜日）

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室

受講者 10名（修了者9名）※前年度感染対策のため中止

内 容 手話奉仕員テキスト「手話を学ぼう 手話で話そう」（前半）使用

⑦千歳市手話講座中級課程（全16回のうち開催14回）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回中止

と き 令和3年8月5日、10月21日～令和4年1月20日（毎週木曜日）

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室

受講者 8名（修了者6名）※前年度感染対策のため中止

内 容 手話奉仕員テキスト「手話を学ぼう 手話で話そう」（後半）使用

⑧千歳市手話講座上級Ⅰ課程（全23回のうち開催18回）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため5回中止

と き 令和3年5月11日、8月3日～8月10日、10月12日～令和4年1月18日（毎週火曜日及び月1回土曜日）

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室

受講者 10名（修了者7名）※前年度上級Ⅱ修了者8名

内 容 手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅰ」テキスト使用

⑨石狩振興局地区専任手話通訳者連絡会議

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全6回のうち1回中止

と き 令和3年7月21日（千歳市）、9月15日（オンライン）、11月17日（札幌市）、令和4年1月26日（オンライン）、3月16日（オンライン）

会 場 管内各市持ち回り

内 容 地域の意思疎通支援事業について、日常業務を通しての意見及び情報交換など

⑩手話通訳者特殊健康診断

と き 令和4年1月17日、1月18日、1月24日、1月25日、1月31日、2月7日、2月8日、2月21日、2月28日、3月1日

受診施設 医療法人社団いずみ会 北星病院

受診者 10名（専従手話通訳者2名、登録手話通訳者8名）
※都合により、登録手話通訳者2名受診辞退

受診結果 A判定（異常なし）8名、C判定（経過観察）1名、
E判定（精密検査）1名

⑪千歳聴力障害者協会・市・社協の三者懇談会

と き 令和3年8月3日

会 場 東雲会館 1号室

内 容 令和2年度実績報告、令和3年度事業計画、千歳市遠隔手話サービスについて、新型コロナウイルス感染症対策について、その他意見要望等

参加者 千歳聴力障害者協会役員5名、市職員3名、社協職員5名

⑫千歳市登録手話通訳者研修会

回数	と き	会 場	参 加 者				内 容
			登録 通訳者	登録要約 筆記者	聴力 障協	職員 等	
第1回	令和3年4月27日	社協事務 所会議室 2・3	4	-	-	4	・2年度実績報告 ・3年度事業計画 ・その他意見交換
第2回	令和3年7月30日		4	5	-	3	・フォーラム視聴（オンライン） テーマ「コロナ禍における自治体の役割」
第3回	DVD自宅視聴期間 9/28～10/11 アンケート提出期限 10/11	-	7	-	-	-	・健康学習会 「頸肩腕症候群の予防」DVD視聴 ※アンケート提出
第4回	令和3年11月15日	社協事務 所会議室 1	6	-	2	2	・聞き取り通訳練習

※第5回、第6回は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止

⑬千歳市登録手話通訳者・登録要約筆記者合同研修会

と き 令和3年10月17日

会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室2.3（集合型とZoomを併用）

参加者 手話通訳者7名、要約筆記者2名、その他関係団体10名、事務局5名

内 容 「ろうあ者相談員について学びましょう」

講演テーマ①「ろうあ者相談員とは？」

講師：札幌市手稲区ろうあ者相談員 佐々木 柄理子 氏

講演テーマ②「ろうあ者相談員はなぜ必要か」

講師：千歳聴力障害者協会 会長 佐藤 義典 氏

⑭第47回全道ろうあ者相談員・第43回全道専任手話通訳者研修会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止

⑮千歳市通訳者（登録手話通訳者）の推薦審査

と き 令和4年3月3日

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室2.3

内 容 読み取り・聞き取り・面接試験

結 果 受験者1名 合格 ※令和4年度より活動予定

イ. 要約筆記者派遣事業

①登録要約筆記者数 9名(前年度比:±0名)

②要約筆記者派遣状況

派 遣 事 項		依頼件数		派遣数(延人数)		派遣時間	
		2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
1	生命、健康、医療保健関	-	11	-	11	-	14
2	司法関係	-	-	-	-	-	-
3	児童等の教育、保育関係	2	5	3	7	3	8
4	労働、雇用関係	-	1	-	1	1	1
5	地域、住宅関係	-	1	-	2	-	2
6	人間関係	-	-	-	-	-	-
7	文化、教養関係	6	11	12	36	29	102
8	社会生活関係	2	7	2	23	3	89
9	手話の普及啓発に関すること	-	-	-	-	-	-
10	他、福祉事務所長が認めるもの	-	-	-	-	-	-
合 計		10	※36	17	80	36	216

※上記のうち、手書き要約筆記26件、パソコン要約筆記10件

③千歳市登録要約筆記者研修会

回	と き	会 場	出席者	内 容
第1回	令和3年7月20日	社会福祉協議会 会議室2.3	8	・令和2年度実績報告 ・令和3年度事業計画 ・他 意見交換

※第2回、第3回は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止

④要約筆記入門講座(全14回)

※日曜日開催を土曜日開催に変更(4時間) 平日(1.5時間)

と き 令和3年10月1日~12月4日(31時間)

(毎週金曜日及び土曜日)

会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室2・3

受講者 10名(修了者7名)※前年度修了者8名

内 容 要約筆記奉仕員養成基礎課程

⑤千歳市通訳者(登録要約筆記者)の募集

募集方法 ・社協ホームページ、広報ちとせ、情報誌ちやんと等に掲載

・要約筆記入門講座修了者に周知

結 果 応募者なし

(32) ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）

安心して子どもを生み、育てることの環境づくりを進めるために、子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（提供会員）を会員とし、その派遣調整等を行いました。

①会員状況 入会 120 名／退会 140 名 (名)

	令和 2 年度	令和 3 年度	増 減
依頼会員	925	930	5
両方会員	153	139	-14
提供会員	189	182	-7
合 計	1,267	1,251	-16

②活動状況（内訳別活動件数） (件)

活 動 内 容	件 数
保育所・幼稚園の登園前の預かり	0
保育所・幼稚園の送り	73
保育所・幼稚園の迎え	191
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	2
学童の放課後の預かり	47
放課後児童クラブの迎え	177
放課後児童クラブ終了後の預かり	2
子供の病気時の援助	0
子供の習い事等の場合の援助	544
保育所・学校等休み時の援助	53
保育所等施設入所前の援助	5
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	40
保護者等の求職活動中の援助	1
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	9
保護者等の外出の場合の援助	144
保護者等の病気、急用等の場合の援助	59
その他	121
合 計	1,468

前年比 184 減

③調整状況 (件)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月		
調整件数	18	2	8	4	6	11		
事前打合せ件数	11	2	3	4	6	9		
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年比
調整件数	16	14	17	17	18	25	156	51
事前打合せ件数	8	11	15	9	7	15	100	-6

④春の保育サービス講習会（提供会員を対象とした講習会）

日 時 令和3年6月23日、24日、30日、7月1日、7日、8日
10:00～15:00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました

⑤秋の保育サービス講習会

日 時 令和3年9月8日、15日、16日、22日、24日、30日
10:00～15:00

会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室2・3 他
オンライン（Zoom）による講義を開催

内 容 「保育の心と子どもの世話」「子どもの身体の発育と病気」など10講座

出席者 新規会員登録者4名、会員移行2名、補講者2名
こども1名、託児者1名、サブリーダー3名（合計13名）

⑥夏の交流会

日 時 令和3年8月25日（水）10:00～12:00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました

⑦冬の交流会

日 時 令和3年12月1日（水）10:00～12:00

場 所 千歳市社会福祉協議会 2階会議室2・3

内 容 「クリスマスリースの制作・交流」

講 師 山本 ひとみ氏

出席者 提供会員1名、両方会員1名、依頼会員2名、子ども2名
託児担当者3名、サブリーダー3名（合計12名）

⑧子育て応援講演会開催・フォローアップ講習会

日 時 令和3年9月30日（木）10:00～15:00

場 所 千歳市社会福祉協議会 2階会議室2・3
オンライン（Zoom）による講義を開催

内 容 「子どもとの生活を楽しむこと」

手作りおもちゃの制作

講 師 link～つなぐ 代表 大関 恵子氏

出席者 会員7名、一般1名、サブリーダー2名（合計9名）

※フォローアップ講習会については同日午後に予定していましたが、実技講習のため消防署より中止の連絡がありました。

⑨会員に対する広報紙の発行：4回発行（4月、7月、11月、2月）

⑩周知・啓発活動

・周知・啓発先 母子保健課（保健センター）、市内公共施設、商業施設、社協HP
子育て支援センター、市内学童保育、保育施設、新聞社、ちゃんど他

・活動内容 概要説明、ポスター掲示、リーフレット配布、記事掲載等

・総合支援センター、長都宿舍集会所にてファミサポの説明

令和3年7月16日、10月25日、11月17日、12月16日（新規入会 30名）

⑪サブリーダーの選任

各地域においてセンターと地域の会員をつなぐパイプ役として、サブリーダーを 4 名選任し配置しました。(青葉・中心街地区は不在)

毎月 1 回、サブリーダーとアドバイザーとの連絡調整会議を行いました。(但し、6 月、9 月、2 月、3 月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

⑫各種研修、講習会への参加、視察対応

- ・子育て支援を考える会

令和 3 年 7 月 27 日、10 月 21 日、12 月 9 日

- ・アドバイザー意見交換会(札幌道庁赤レンガ庁舎内)

令和 4 年 2 月 2 日(水) 13:30~16:00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン(Zoom)による参加

⑬ひとり親家庭等への利用料の助成に関すること

登録相談時に助成制度の説明を行い、利用登録に関する受付事務を行いました。

制度紹介件数	利用登録件数
6 件	97 件(新規登録 2 名)

(33) 移送介助サービス事業【市受託事業】

外出の際の移動手段の確保が困難な方を対象に、買い物、通院、社会参加を目的とした送迎による外出を支援しました。

ア. 利用対象者 在宅の身体障がい者

イ. 移送用車両 車椅子リフト付き車両(定員 10 名)・1 台

ウ. 利用登録者 28 名(前年度比: +1 名)

エ. 移送介助ボランティア 20 名(男性 18 名/女性 2 名)

オ. サービス実施(派遣)状況

年度別	令和 2 年度	令和 3 年度	増減
派遣回数	60	60	-
派遣ボランティア数(延)	60	64	4
派遣職員数(延)	60	57	△3
派遣ボランティア実人数	68	61	△7

カ. 移送先内訳

派遣件数	福祉施設	社会参加活動	その他
57	- (-%)	2(3.5%)	55(96.5%)

キ. ハンディキャブの貸出事業

外出時に車いす及びストレッチャーを必要とする高齢者、障がい者等の社会参画の促進を図るため、ハンディキャブの貸出しを実施しましたが利用はありませんでした。

- ・貸し出し実績 なし

(34) 訪問給食サービス事業（昼食及び夕食の配達）（市受託事業）

高齢者世帯又は一人暮らしの高齢者並びに障がい者の方を対象に、栄養バランス考慮した食事、ムース食など疾病にあわせた食事の配食を行いました。

配食時に利用者の状況を確認し、必要に応じて家族や介護サービス等の関係機関への連絡を行うことで在宅生活を継続できるよう支援しました。

ア. 利用者数及び配食数

【単位：人、食】

利用者	高齢者	障がい者	計
実利用者数	26	4	30
延利用者数	461	61	522
月平均利用者数	38.4	5.1	43.5
延配食数	10,440	1321	11,761
月平均配食数	870	110	980
1日平均配食数	28.8	3.6	32.4

（前年度対比：実利用者数－17人、延配食数－3,716食）

(35) シルバーハウジング生活援助員派遣事業（市受託事業）

やまとの杜団地と北栄C団地におけるシルバーハウジングの入居者を対象に、生活援助員が安否確認、生活相談、介護サービスの紹介及びケアマネジャーとの連携により、在宅生活継続のための支援を行いました。

昨年度に引き続き感染予防のため、交流事業の回数を減らしています。

- ・シルバーハウジング入居状況： 北栄 27 世帯、やまとの杜 30 世帯
- ・生活指導及び相談件数 北栄 17 件、やまとの杜 27 件
- ・交流事業の企画 北栄 28 回、やまとの杜 0 回
- ・その他 北栄 17 件、やまとの杜 26 件

2 健康の保持増進と利用者ニーズに即した適切な介護保険サービスの提供

(36) ホームヘルプサービス事業（介護保険事業）

介護の認定を受けた高齢者の方を対象に、利用者の体調に即したサービス計画に基づいて食事、入浴、排泄等の身体介護と調理、掃除、洗濯等の生活援助を行いました。

また、発熱など体調不良のある方には、支援内容又は提供時間の見直し、防護服の着用などに安全なサービスの提供に努めました。

新富ヘルパーステーション

・介護度別年間実利用者人数

【単位：人】

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
0	36	41	49	19	6	5	7	163

（前年度比：+7人）

・ サービス提供時間数

【単位：時間】

	介護予防	生活援助	身体・生活	身体介護	合計
4月	281.25	86	167.5	136	670.75
5月	253.25	81.5	134.75	121.5	591
6月	271.5	104.75	147.25	133.5	657
7月	273.25	116.75	133	129	652
8月	256.75	117	142	132	647.75
9月	285.25	148.5	125.75	128.75	688.25
10月	261.25	146	139	133.75	680
11月	247	142.75	142	130.5	662.25
12月	230.25	136	136.25	115	617.5
1月	216.25	118.25	108.75	99.75	543
2月	199.25	111	101.5	95	506.75
3月	267	137.5	121.75	121.5	647.75
計	3,042.25	1,446	1,599.5	1,476.25	7,564

(前年度比：+393.5 時間)

祝梅ヘルパーステーション

・ 介護度別年間実利用者人数

【単位：人】

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
3	27	22	32	15	5	3	3	110

(合計値前年度比：+21人)

・ サービス提供時間数

【単位：時間】

	介護予防	生活援助	身体・生活	身体介護	合計
4月	106.75	122	98.25	129	456
5月	93.75	127.25	86.25	120.5	427.75
6月	106.25	116.5	90.25	122.25	435.25
7月	112	126	76.5	134.75	449.25
8月	106.5	134.5	74.5	123.5	439
9月	104	138.25	98.75	112.5	453.5
10月	123.25	136.75	92.25	108.75	461
11月	122.25	126.5	82.5	90.25	421.5
12月	122.5	130.75	74.75	107	435
1月	107.5	125.25	69.25	99.75	401.75
2月	98.75	116.75	60.75	99	375.25
3月	138.5	126.5	81.75	93.5	440.25
計	1,342	1,527	985.75	1,340.75	5,195.5

(合計値前年度比：+451 時間)

(37) デイサービスセンター事業（介護保険事業） **重点**

介護の認定を受けた高齢者の方を対象に、利用者の体調に即したサービス計画に基づき、リハビリ運動、季節に応じたイベント、治療食や和洋食などの多様なメニューによる食事の提供などによるサービスを提供し、利用される方の心身の健康づくりに努めました。

また、多人数が集まる場に対応した感染症対策を徹底し、安全なサービスの提供に努めました。

今年度は、市内における感染の拡大、大雪による休業などの影響から実績は減少しております。なお、センター内の徹底した感染対策や体調不良時に休みを徹底していただいた利用者の協力などから、休業することなく運営することができました。

新富デイサービスセンター

・介護度別年間実利用者人数 **【単位：人】**

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
3	17	28	67	17	4	6	2	144

(前年度比：合計-2人)

・介護度別延利用回数 **【単位：回】**

	事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	13	49	158	391	123	24	33	8	799
5月	13	42	139	394	114	15	32	9	758
6月	11	51	133	395	116	16	33	8	763
7月	13	46	140	386	104	18	33	8	748
8月	13	50	137	323	102	17	38	8	688
9月	10	48	119	339	119	12	38	8	693
10月	5	47	133	310	113	14	41	9	672
11月	4	53	150	328	131	13	42	8	729
12月	4	44	133	293	122	12	30	7	645
1月	3	44	116	279	93	12	21	3	571
2月	4	37	94	279	65	11	22	1	513
3月	4	56	125	347	75	12	32	13	664
計	97	567	1,577	4,064	1,277	176	395	90	8,243

(前年度比：合計-536回)

祝梅デイサービスセンター

・介護度別年間実利用者人数 **【単位：人】**

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
3	25	27	57	22	8	2	4	148

(前年度比：合計+6人)

・介護度別延利用回数

【単位：回】

	事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	9	55	116	286	185	68	3	9	731
5月	3	53	114	250	190	78	4	10	702
6月	4	62	125	253	189	77	11	8	729
7月	4	61	145	264	190	71	4	18	757
8月	2	56	128	247	178	64	3	16	694
9月	0	58	133	247	168	75	5	4	690
10月	0	56	108	269	175	80	4	14	706
11月	0	63	120	217	186	69	4	20	679
12月	0	55	100	222	186	61	4	29	657
1月	0	48	120	215	165	51	3	24	626
2月	0	37	119	189	152	46	3	26	572
3月	5	64	142	245	193	55	5	28	737
計	27	668	1,470	2,904	2,157	795	53	206	8,280

(前年度比：合計－33回)

(38) 要介護のケアプラン作成事業（介護保険事業）

要介護認定を受けた高齢者の方を対象に、在宅での快適な生活を継続できるよう、サービス計画書の作成によりホームヘルプ、デイサービスなどの介護保険サービスや地域資源の利用に繋げる支援を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症については、個人情報の保護に留意しながら、市内介護保険事業所間における情報の共有を図り、感染拡大の防止に努め利用者が安全して介護サービスを利用できるよう努めました。

新富ほっとす支援事業所

・介護度別利用者人数

【単位：人】

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	135	47	26	10	8	226
5月	134	45	23	9	8	219
6月	130	43	25	10	8	216
7月	134	46	25	9	8	222
8月	129	46	23	11	7	216
9月	130	45	23	11	6	215
10月	134	46	28	17	6	231
11月	135	45	26	10	8	224
12月	137	46	26	7	7	223

1月	133	46	23	7	7	216
2月	136	40	23	6	7	212
3月	143	39	23	10	8	223
計	1,610	534	294	117	88	2,643

(前年度比：合計－50人)

(39) 要介護者認定調査事業

千歳市民及び他市町村に住民登録があって千歳市内に在住している方に対し、千歳市をはじめ他市町村からの依頼を受け、介護保険サービスが継続して利用できるよう認定の審査に必要な訪問調査を行いました。

- ・受託市町村 8市町村
- ・調査受託件数 26件 (前年度比：+1件)

(40) 要支援者・事業対象者のケアプラン作成事業（地域包括支援センター）（介護保険事業）

地域包括支援センターにおいて、要支援1・2の認定を受けた高齢者等に対し介護予防支援サービス計画を作成し一定期間ごとに評価を行うことにより、要介護状態になることを予防し自立した生活が送れるための介護予防支援を行いました。

また、日常生活支援・総合事業における介護予防ケアマネジメント事業（包括的支援事業）の対象となる要支援者及び総合事業対象者についても上記同様、自立支援に資するケアマネジメントを行いました。

【単位：件】

	指定介護予防支援		介護予防ケアマネジメント		合 計	
	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
西区包括	1,638	1,696	1,239	1,159	2,877	2,855
東区包括	1,446	1,460	965	969	2,411	2,429
向陽台区包括	766	782	467	503	1,233	1,285

(41) 障がい福祉サービス事業（居宅介護・重度訪問介護）

障がいのある方が安心して日常生活を送るために、サービス提供責任者が、利用者個々の状況に即した訪問介護計画書及び手順書等を作成し、ホームヘルパーと連携を図りながら掃除、洗濯等の家事援助及び入浴等の身体介護を実施しました。

- ・利用者実人数 13人 (前年度比：+1人)
- ・延提供時間 1837.75時間 (前年度比：△106.1時間)

基本目標5 ボランティアとともに災害に備える地域づくり

1 災害ボランティアセンターの運営体制の充実と災害ボランティア活動に関する協定締結団体との連携強化

(42) 災害ボランティアセンター運営事業 重点

研修会への参加による職員の資質向上に努めたほか、災害ボランティアに興味のある市民及び協定締結団体を対象に、災害ボランティアセンター運営を支援するボランティアの養成を目的とする「防災ボランティアリーダー養成研修会」の開催により、人材の育成に取り組みました。

また、新たに千歳中央ライオンズクラブと災害ボランティアセンターの運営および被災者支援活動を円滑に行うことを目的とした協定を締結するとともに、協定締結団体である有限会社谷川企画クリアデザインと協働で制作した「ボランティア登録・予約受付システム」の運用開始により、適切にボランティア受け入れの対応が図れるよう体制整備を行ないました。

①災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会【オンライン】

と き 第1回:令和3年6月16日 第2回:令和3年6月24日

出席者 事務局2名

内 容 説明①災害ボランティアの果たす役割と北海道における災害時の支援体制

②災害時に起こりうるニーズ・対応する支援

グループ演習「災害時の支援に必要な要素を考える」

講師 一般社団法人ピースボート災害支援センター/北海道社会福祉協議会

②北海道災害ボランティアセンターWEB 講座【オンライン】

・第1回

と き 令和3年8月25日

出席者 事務局1名

内 容 災害ボランティアセンターに対する災害救助費の国庫負担について

講 師 全国社会福祉協議会全国ボランティア・市民活動センター 副部長 小川 耕平 氏

・第2回

と き 令和3年9月3日

出席者 事務局1名

内 容 災害時におけるICT活用・SNS活用について

講 師 さいばーとれいん 代表 斉場 俊之 氏

・第3回

と き 令和3年9月3日

出席者 事務局2名

内 容 Zoom活用講習会～ホスト操作の基礎～

講 師 さいばーとれいん 代表 斉場 俊之 氏

・第4回

と き 令和3年8月19日

出席者 事務局1名

内 容 行政・ボランティアの立場から見た災害ボランティアセンターについて

講師 宇部市商工水産部成長産業創出課 主幹 弘中 秀治 氏
・第5回

と き 令和3年9月3日

出席者 事務局1名

内 容 リエゾンの立場から見た災害ボランティアセンターについて

講師 倉敷市企画財政局財政部企画経営室 主幹 大橋 俊文 氏

③被災地に寄り添う災害ボランティアセンター運営研修会【オンライン】

と き 令和3年11月22日

出席者 事務局1名

内 容 説明「被災地に寄り添うボランティアセンター運営～災害時の支援とは何か？誰のために、何のために、何を指して支援するのか？～」

講師 日野ボランティア・ネットワークコーディネーター山下 弘彦氏)

座談会「災害ボランティアセンター運営と連携について」

講師 社会福祉法人中央共同募金会、日野ボランティア・ネットワークコーディネーター、全社協全国ボランティア・市民活動振興センター

④北海道災害ボランティアセンター初期支援チーム研修会【オンライン】

と き 令和4年1月25日

出席者 事務局1名

内 容 説明「先遣活動：災害ボランティアセンター立ち上げ支援の具体的内容について」
グループ演習「初期支援で必要となる具体的な対応・考え方を学ぶ」

講師 一般社団法人ピースボート災害支援センター

⑤北海道災害ボランティアセンター意見交換会【オンライン】

と き 令和4年2月17日

出席者 事務局1名

内 容 道内の市町村社会福祉協議会による災害ボランティアセンター設置・運営に係る取り組み状況、課題等に関する意見交換会

⑥第2回これからの災害支援を考える北海道フォーラム【オンライン】

と き 令和4年3月2日

出席者 事務局1名

内 容 北の国災害サポートチームによる「被災者支援の課題をとらえた多様な主体間の連携による取り組みに係る報告」

⑦石狩地区災害ボランティア組織連携会議

と き 令和3年12月8日

会 場 札幌市(TKP 札幌ビジネスセンター赤れんが前)

出席者 事務局2名

※各市町村社協職員のほか、行政から所管課の担当が出席(千歳市1名参加)

内 容 ・災害ボランティアに係る受入体制の整備について(北海道石狩振興局)

・災害ボランティア活動に関する取組と全国的なトピックについて(道社協)

・NPOとして災害時何ができるのか。どんな活動をしてきたのか。(NPO 法人北の国災害サポートチーム)

⑧災害時におけるボランティア活動に関する協定締結

締結先 千歳中央ライオンズクラブ

締結日 令和4年3月1日

内容 大規模災害が発生した際に本会と千歳中央ライオンズクラブが協力し、災害ボランティアセンターの運営および被災者支援活動を円滑に行うことを目的とした協定を締結しました。

⑨災害ボランティア登録・予約受付システム制作に係る打合せ【オンライン】

とき 令和3年7月20日、令和3年11月29日、令和4年3月22日

出席者 有限会社谷川企画クリアデザイン1名、事務局2名

内容 ボランティア登録・予約受付システムを導入する目的や、システムに求める機能について意見交換を行い、「ボランティア登録・予約受付システム」の制作に向けて協議を行いました。

⑩災害ボランティア事前登録・活動予約システムの運用について 新規

とき 令和4年3月30日

内容 「災害時における千歳市災害ボランティアセンターの情報発信に関する協定」を締結している有限会社谷川企画クリアデザイン協力のもと、災害ボランティアの登録および活動予約を円滑に行うことを目的としたインターネットによる災害ボランティア登録・活動予約システムを制作し、運用を開始しました。

(43) 防災ボランティアリーダー養成研修会事業 重点

①令和3年度防災ボランティアリーダー養成研修会（併催：令和3年度石狩地区ボラネットスキルアップ研修会）

とき 令和3年11月5日

会場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室 2.3

出席者 千歳市民21名（協定締結団体4名含む）、石狩管内（市外）のボランティア実践者46名（2名より防災ボランティアリーダー新規登録あり、累計登録者45名）

内容 「災害ボランティア入門～災害ボランティア活動に関する基礎知識とボランティアに求められる心構え・基礎知識について」

講師 一般社団法人ピースボート災害支援センター

②防災ボランティアリーダー活動マニュアルの整備 新規

防災ボランティアリーダー登録者や登録を希望する市民に対して、防災ボランティアリーダーの役割、活動までの流れ、ボランティアに求められる心構えなどについて周知するため活動マニュアルを作成し配付しました。

(44) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 重点

①千歳市災害ボランティアセンター設置・運営訓練

とき 令和3年10月8日

会場 千歳市社会福祉協議会事務所2階

出席者 14名

内容 「災害ボランティアセンターが地域で担う役割と職員に求められる心構え・役割」

(講義・グループワーク)

講師 一般社団法人ピースボート災害支援センター

②札幌市災害ボランティアセンター設置・運営訓練への視察見学

と き 令和4年3月5日

会 場 札幌市(子どもの体験活動の場 Co ミドリ)

出席者 事務局 2名

内 容 平時における災害ボランティアセンターの設置・運営に係る取り組み、および、大規模 災害発生時のセンター開設・運営の参考とするため、札幌市社会福祉協議会が主催する訓練の視察を行いました。

基本目標6 住民一人ひとりの相談を受け止め、解決していくしくみづくり

1 相談窓口の周知と総合的な相談体制の強化

(45) 心配ごと相談所事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等による収入の減少等を理由に生活に困窮している世帯の緊急かつ一時的な生活費の相談等について、緊急小口資金・総合支援資金(特例貸付)制度の受付を行ったほか、千歳市福祉課やハローワーク等と連携し、他の公的制度等を案内しました。また、千歳市家庭生活カウンセラークラブ相談員により平日の日中及び夜間に相談窓口を開設し、家庭生活や社会生活等の悩みごとを抱えた人がいつでも気軽に相談できる体制づくりを行いました。

ア. 相談員 社協職員、千歳市家庭生活カウンセラークラブ

イ. 開設日 来所相談・電話相談

○社協職員 月～金曜日 8時45分～17時15分

○千歳市家庭生活カウンセラークラブ

毎週火・水曜日 13時～16時

第2・4木曜日 18時30分～20時30分

ウ. 取扱件数 2,450件(前年度比791件減)

※生活福祉資金(新型コロナウイルス感染症特例貸付)2,062件含む

エ. 相談者数 延べ2,450人(前年度比:-791件)

男性:1,379人(56.3%)、女性:1,071人(43.7%)

オ. 相談方法 来所:412人(16.8%)、電話:2,038人(83.2%)

カ. 相談内容別処理状況

(件)

No.	相談事項	取扱件数	処理事項					
			解決	再来	民生委員	他機関	その他	自助支援
1	生 計	2,260	956	1,180	-	87	19	18
2	住 宅	7	2	-	-	4	1	-
3	医 療	8	5	1	-	2	-	-
4	教 育	29	8	16	-	4	1	-

5	家族関係	48	45	1	-	1	-	1
6	人間関係	32	30	2	-	-	-	-
7	福祉関係	2	1	-	-	1	-	-
8	社会生活	7	4	1	-	1	1	-
9	人権法律	2	1	1	-	-	-	-
10	償 還	27	16	7	-	2	2	-
11	その他	28	26	1	-	1	-	-
合 計		2,450	1,094	1,210	-	103	24	19

キ. 各種相談機能団体との連携強化

- ・千歳市各種相談員連絡協議会総会出席
と き 令和3年5月（書面による開催）
- ・千歳市各種相談員連絡協議会理事会出席
（第1回）と き 令和3年4月28日
会 場 千歳市役所
出席者 事務局1名
（第2回）と き 令和3年8月（書面による開催）
（第3回）と き 令和3年11月25日
会 場 千歳市役所
出席者 事務局1名
- ・千歳市各種相談員連絡協議会総合相談所の開設
と き 令和3年10月22日（千歳市社会福祉協議会事務所内で開設）
- ・千歳公共職業安定所管内生活保護受給者等就労自立促進協議会出席
と き 令和3年6月23日（オンラインによる開催）
出席者 事務局1名
- ・千歳市要保護児童地域ネットワーク協議会代表者会議出席
と き 令和3年5月31日（書面による開催）
- ・千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議出席
と き 令和3年8月（書面による開催）
- ・千歳市生活困窮者自立支援連絡調整会議出席
と き 令和3年9月1日（書面による開催）

(46) 生活応急資金貸付事業

低所得者のための不時の出費等により生活がおびやかされ、資金の融通を他から受けることが困難である世帯に対し、一時資金の貸付を行うとともに相談援助を行いました。

ア. 生活応急資金貸付状況

- ・貸付件数 60 件（前年度比）
- ・貸付金額 1,980 千円（前年度比 15 千円増）
- ・償還件数（過年度・当年度貸付分） 64 件

・償還金額（過年度・当年度償還分）2,090 千円

区 分	件 数		金 額 (円)		償還指導 (件)
	2 年度	3 年度	2 年度	3 年度	
貸 付	60	60	1,965,000 円	1,980,000 円	督促通知 72 件(延) 居住地調査 4 件
償還 (過年度貸付分)	7	7	255,000 円	250,000 円	
償還 (当年度貸付分)	53	57	1,735,000 円	1,840,000 円	

イ. 生活応急資金償還金納入督促の発行 年 2 回 (7 月・1 月)

ウ. 生活応急資金償還金支払免除

3 件 / 140,000 円 (免除該当要件: 死亡・民法上の規定に基づく時効)

(47-1) 食料支給サービス事業 拡充

生活支援の相談を受ける中で緊急的な食糧確保の必要な世帯に対して、食料支給を行いました。

支給件数 (支給世帯数)		支給世帯の 家族総数 (人)		支給内容・数量		
2 年度	3 年度	2 年度	3 年度		2 年度	3 年度
47	29	88	48	精米 (kg)	71	37
				惣菜缶詰 (個)	240	120
				ドライフーズ	-	156
				レトルトカレー (個)	230	123
				カップめん (個)	274	-

(47-2) 児童家計支援事業

企業や団体からいただいた寄付金等を活用し、生活に困窮している世帯の児童に係るお米等の食料の支給や日用品・学用品等の購入により、世帯の家計支援を行いました。

ア. お米等の食料支給支援 (子ども対象)

株式会社ダイヘン様より子どもの貧困支援事業として 60 万円の寄付を受け、子どものいる世帯へお米等の食糧支給支援を実施しました。(令和 3 年 12 月開始)

支給件数 (支給世帯数)		支給世帯の 子ども総数 (人)		支給内容・数量		
2 年度	3 年度	2 年度	3 年度		2 年度	3 年度
37	4	75	8	精米 (kg)	660	80
				惣菜缶詰 (個)	10	-
				レトルトカレー (個)	0	-
				カップめん (個)	25	-
					30	-

イ. イオンギフトカードによる学用品等の購入支援（子ども対象）

株式会社ダイヘン様より、子どもの貧困支援事業として本会愛情銀行へいただいた寄付金を活用し、子どものいる世帯の買い物に同行し、学用品等の購入支援を実施しました。

支給件数 (支給世帯数)		支給世帯の 子ども総数(人)		支給内容・数量		
2年度	3年度	2年度	3年度		2年度	3年度
2	19	7	43	イオンギフト カード(枚) (子ども1人あたり 5,000円)	35	214

ウ. 発達障がいやひきこもりの子ども達の未来を支援する会 FUKURO 様より子どもの貧困支援事業としてお米ギフト券40枚の寄付を受け、子どものいる世帯へお米の食糧支給支援を実施しました。

支給件数 (支給世帯数)	支給世帯の 子ども総数(人)	支給内容・数量	
6	8	お米券(枚) (子ども1人あたり: 5kg)	40

(48) 地域包括支援センター運營業務（市受託事業） 重点

西区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法	相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者年齢		
1,113件	電話	758	本人	307	介護保険関係	854	65歳未満	62
	来所	152	家族・親族	416	保健・福祉サービス	50	65～74歳	17
	訪問	188	民生委員・社協	28	虐待・権利擁護	83	75歳以上	82
前年度 1,091件	文書	0	行政機関	19	医療・健康相談	276	不明	51
	緊急通報	9	医療機関	135	家族支援	31		
	その他	6	ケアマネ・事業	139	情報照会	161		
	—	—	その他	69	その他	133		

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合計
1	4	4	0	0	9

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活自 立支援事業	消費者被害	困難事例	その他	合 計
24	9	0	41	0	74

③地域ケア会議の開催

- ・個別事例：1回（12/21）

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・市内5か所の地域包括支援センター主任介護支援専門員による活動
打合せ会に出席：1回（11/19）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・成年後見支援センターとの意見交換会出席1回（7/7）
- ・ふくし講座にリハーサルから出席4回（7/12、7/19、11/12、11/17）
- ・オンライン地域包括支援センター座談会出席1回（8/24）
- ・障がい者総合支援センターCHIP主催による地域ケア会議出席1回（9/16）
- ・SOSネットワーク事業研修・搜索模擬訓練にリハーサルから出席2回（10/13、10/22）
- ・千歳市広報作成にかかる打ち合わせ出席1回（10/13）
- ・救急医療フォーラムにて講演1回（11/27）
- ・認知症初期集中支援チーム員会議出席1回（R4：3/31）

⑥地域におけるネットワークの構築

- ・認知症対応型共同生活介護、地域密着型通所介護の運営推進会議に出席2回（11/10、R4：3/29）

東区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法		相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者の年齢	
914件	電 話	632	本 人	271	介護保険関係	524	65歳未満	19
	来 所	83	家族・親族	329	保健・福祉サービス	46	65～74歳	192
	訪 問	188	民生委員・社協	34	虐待・権利擁護	6	75歳以上	664
前年度 761件	文 書	—	行政機関	39	医療・健康相談	116	不 明	39
	その他	11	医療機関	122	家族支援	22		
	—	—	ケアマネ・事業	71	情報照会	134		
	—	—	その他	48	そ の 他	92		

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合 計
1	0	0	0	0	1

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活自 立支援事業	消費者被害	困難事例	その他	合 計
4	1	0	0	0	5

③地域ケア会議の開催：3回

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・市内5か所の地域包括支援センター主任介護支援専門員による活動
打ち合わせ会の参加：1回（11/24）
- ・石狩管内地域包括支援センター連絡会議の参加（1/14）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・成年後見センターとの情報交換会（6/25）
- ・介護予防センターとの情報交換会（6/30）

⑥地域におけるネットワークの構築

- ・第2地区民生委員児童委員協議会あいさつ、包括の周知（11/11）
- ・第4地区民生委員児童委員協議会あいさつ、包括の周知（11/9）
- ・第5地区民生委員児童委員協議会あいさつ、包括の周知（1/6）
- ・第2地区民生委員との情報交換会（1/13）
- ・豊里町内会 介護予防サロンあいさつ、包括の周知（10/8）
- ・「つながる東区の輪」企画運営委員会（4/16、11/15（地域ケア会議として開催））
- ・ちょこっと茶屋の開催協力：5回

向陽台区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法		相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者の年齢	
1,131件	電 話	723	本 人	281	介護保険関係	656	65歳未満	89
	来 所	207	家族・親族	375	保健・福祉サー	109	65～74歳	172
	訪 問	186	民生委員・社協	54	虐待・権利擁護	80	75歳以上	835
前年度 943件	文 書	0	行政機関	31	医療・健康相談	195	不 明	35
	その他	15	医療機関	177	家族支援	31		
	—	—	ケアマネ・事業	64	情報照会	187		
	—	—	その他	149	そ の 他	104		

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合 計
15	8	6	0	0	29

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活自立 支援事業	消費者被 害	困難事例	その他	合 計
5	0	1	45	0	51

③地域ケア会議の開催：6回

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・向陽台地区居宅介護支援事業所と向陽台包括支援センターとの活動事例検討会・情報交換会開催（7/14・11/18・3/17）
- ・江別市 自立支援型地域ケア会議見学（10/14）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・向陽台区域内、障がい分野と高齢分野の情報交換会打ち合わせ参加（4/27・6/18・8/27）
意見交換及び情報交換会開催（8/27）
- ・ヤングケアラー教育委員会主催ケース会議出席（11/15）

⑥地域におけるネットワークの構築

- ・第10地区民生委員児童委員協議会定例会出席（4/14・7/14・10/13・12/8・2/9・3/9）
- ・里美町内会福祉委員会出席（4/25・11/21）
- ・向陽台区域内にある工場・店舗等への周知案内文配布（6月～9月末）
- ・地域密着型介護事業所運営推進会議出席（書面会議含む）：14回
- ・ちょこっと茶屋 向陽台の活動
打ち合わせ会参加（4/6・10/14・11/12）
ちょこっと茶屋 向陽台開催（5/13・8/12・10/14）
- ・令和3年度ちとせ市民福祉講座への協力参加（7/19・11/17）
- ・令和3年度石狩振興局管内値域包括支援センター連絡会議企画運営委員会参加（10/19・11/24・1/14・3/2）

(49) 生活福祉資金・特別生活資金貸付事業（道社協受託事業）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業・失業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的に生計を維持するために生活費の借入れを必要としている世帯に対し、緊急小口資金・総合支援資金（特例貸付）の申請受付を行いました。

また、他の公的な給付・貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者・高齢者世帯、失業者の経済的自立と生活の安定を目指し、様々な用途に応じた貸付を行いました。

ア. 生活福祉資金取扱状況

区 分		貸付件数	貸付額	償還指導
特例貸付 （新型コロナ ウイルス関係）	緊急小口資金	298件	57,090,000円	337件（延べ） [内訳] 相談指導：27件
	総合支援資金	271件	154,850,000円	

福祉資金	緊急小口資金	4件	297,000円	督促通知：206件 滞納通知：10件 口座振替不能に係る通知：74件 居住地調査：20件
教育支援資金	就学支度費	1件	53,000円	
	教育支援費	1件	600,000円	
合計		575件	212,890,000円	

※償還指導の方法 文書、電話、来所

イ. 特別生活資金貸付【道社協受託事業】

燃料費等冬期の生活を確保する資金を必要とする年金等を受給する高齢者、障がい者世帯、特定疾患患者世帯へ貸付を行う制度で、令和3年度の貸付実績はありませんでした。

(50) 緊急通報システム訪問調査事業（市受託事業）

一人暮らし等の高齢者の相談や緊急事態に迅速に対応する緊急通報システム設置希望者に対し、3か所の地域包括支援センター職員が訪問し身体状況・日常生活状況など設置基準に関する調査を行いました。

また、設置後は西区地域包括支援センターにおいて一人暮らしの高齢者や障がいのある方の急病や緊急時の相談があった時に、必要に応じて関係機関への連絡や調整等の対応をしました。

- ・ 調査件数 18件（内訳：西区包括 8件、東区包括 3件、向陽台区包括 7件）

2 権利擁護体制の構築

(51) 法人後見事業

判断能力の低下により成年後見の支援が必要となる方に対して、市長申立て等を要件に、財産管理、身上監護などの後見事務を行う法人後見事業を実施しました。

ア 相談援助件数 339件

イ 受任累計件数 16件（認知症高齢者14件、知的障がい者2件）

現受任件数 12件（認知症高齢者10件、知的障がい者2件）

【単位：件】

令和2年度			令和3年度				令和3年度末		
後見	保佐	合計	新規受任		終了		後見	保佐	合計
			後見	保佐	後見	保佐			
6	2	8	4	2	1	1	9	3	12

ウ 後見支援員フォローアップ研修会 **新規**

（併催：市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修会）

と き 令和3年11月9日

会 場 北ガス文化ホール

内 容 市民後見人の活動について

参加者 14名（市民後見人養成講座修了者9名 生活支援員5名）

エ 後見支援員候補者登録数・活動者数

【単位：名】

	令和元年度		令和2年度 講座修了者		令和2年度末		令和3年度末	
	男	女	男	女	男	女	男	女
登録者数	5	9	6	11	6	11	6	11
活動者数			1	2	1	4	1	4

(52) 緊急事務管理事業

日常生活自立支援事業等を利用するまでの間、利用者の生命、健康及び財産の保護を図るため、本人に代わり緊急事務管理を行いました。

ア. 契約状況

【単位：件】

	令和2年度末 契約件数	令和3年度 新規契約件数	令和3年度 解約件数※	令和3年度末 契約件数
認知症	1	8	6	3
知的障がい	0	2	1	1
精神障がい	0	1	1	0
合計	1	11	8	4

イ. 解約理由：後見人申立て移行1件、日常生活自立支援事業移行4件、施設入所1件
本人の希望2件

(53) 千歳市成年後見支援センター運営事業（市受託事業）**重点**

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な人が、住み慣れた地域で安心して暮らすため、成年後見制度を適切に利用できるよう支援を行い、これらの人の権利及財産を守ることができるよう、成年後見制度の利用促進を行います。

ア. 成年後見制度に関する相談及び利用支援

①相談実績

(1) 月別相談件数・時間数 ()は新規相談で内数。

【単位：件/時間】

年	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和3	件数	23 (8)	28 (9)	25 (8)	30 (8)	27 (5)	44 (7)	44 (13)	32 (13)	30 (8)	18 (12)	10 (6)	60 (12)	371 (109)
	時間数	9.40	16.40	11.30	22.50	9.00	16.50	15.25	17.45	11.10	4.30	3.55	18.45	158.00
令和2	件数	14 (1)	8 (3)	21 (11)	11 (6)	23 (11)	29 (19)	13 (1)	25 (7)	29 (7)	26 (12)	11 (7)	12 (8)	222 (93)
	時間数	3.35	2.10	7.25	5.25	12.2	17.35	5.35	13.20	10.30	12.30	4.50	5.25	100.4

(2)相談内容（複数）

【単位：件】

相談内容	成年後見制度説明	成年後見手続き支援	市長申立利用支援	成年後見等利用相談	任意後見制度説明	後見人支援	虐待（疑い含む）	日自利用相談	緊急事務管理利用相談	遺言相談	相続相談	その他	合計
件数	6	6	7	221	16	0	6	38	9	7	10	126	452

(3)相談方法内訳

【単位：件】

	電話	来所	訪問	会議	申立同行	その他	合計
令和3年度	259	68	34	3	1	6	371
令和2年度	121	56	30	7	0	8	222

(4)相談対象者別内訳

【単位：円】

	認知症	知的	精神	その他	合計
令和3年度	187	41	57	86	371
令和2年度	138	22	19	43	222

(5)相談受理経路

【単位：件】

相談者	本人	親族	包括	ケアマネ	行政	社協	事業所	医療機関	司法関係	民生委員	不明	合計
令和3年度	51	86	52	23	27	0	48	44	18	2	20	371
令和2年度	27	59	20	31	8	3	14	25	11	3	21	222

イ. 社協広報紙及び出前講座（随時）等を通じた広報及び啓発

①情報発信・周知

- ・社協だより「今日から、」やホームページでの情報発信
- ・ポスター、パンフレット、チラシ等を市役所及び医療機関等への設置
- ・「広報ちとせ」、タウン情報誌「ちゃんと」への掲載及び「シリーズ成年後見制度の活かし方」月1回連載

②出前講座

- ・第5地区民生委員児童委員協議会
と き 令和3年11月11日
会 場 富丘コミュニティセンター
内 容 「権利擁護について」出前講座
- ・千歳いずみ学園いずみ寮職員研修会
と き 令和4年1月12日 *天候不良のため、中止
内 容 「成年後見制度について」
- ・千歳高等支援学校 PTA 研修会
と き 令和4年2月8日
内 容 「成年後見制度勉強会」
*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、資料及び情報提供

ウ. 無料相談会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

エ. 市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修会^{新規}

(併催：後見支援員フォローアップ研修会)

と き 令和3年11月9日

会 場 北ガス文化ホール

内 容 実践発表「市民後見人の活動について」「成年後見支援センターのサポート体制について」

講 師 苫小牧市市民後見人2名、苫小牧市社会福祉協議会 総合支援室長 古川 義則 氏

参加者 14名(市民後見人養成講座修了者9名 生活支援員5名)

オ. 専門職対象成年後見制度勉強会

日 時 令和4年3月18日

会 場 オンライン

内 容 演習「事例検討～権利擁護の支援における重要な視点を学ぶ」

講師 公益社団法人北海道社会福祉士会権利擁護センター

「ぱあとなあ北海道」 柏 浩文 氏

対 象 居宅介護支援事業所、介護保険サービス事業所、地域包括、医療機関等
権利擁護に関心のある専門職等

参加者 56名

カ. 成年後見制度に関わる関係機関等との連携会議^{新規}

日 時 令和4年2月25日(金)

会 場 オンライン

内 容 成年後見制度「専門職後見人」サロン

第1部 実践報告

「専門職後見人の活動について～社会福祉士の立場から～」

北海道社会福祉士会ぱあとなあ登録者 吉田裕美 氏

第2部 グループ交流・全体交流

対 象 弁護士、司法書士、社会保険労務士、精神保健福祉士、社会福祉士等
専門職として後見人等を受任している方、被後見人等は市内に居住し、専門職
後見人は市内・市外は不問

参加者 20名

キ. 市民後見人の活動に向けた支援体制の検討^{新規}

①学習会「市民後見人の活動について」

～苫小牧市成年後見支援センターの取り組み～

と き 令和3年9月10日 *第4回成年後見支援センター受任調整委員会

会 場 会議室2・3

講 師 苫小牧市成年後見支援センター

②苫小牧市成年後見支援センター「市民後見人フォローアップ研修」視察

と き 令和3年7月27日

会 場 苫小牧市市民活動センター

内 容 市民後見人活動報告 4名

③令和4年度市民後見人養成講座開講準備

恵庭市成年後見支援センターとの共催に向けた打ち合わせ

と き 令和4年3月9日

会 場 オンライン

内 容 講座日程、カリキュラ、定員、周知方法等

ク. 職員研修及び連携会議等

①成年後見制度・日常生活自立支援事業活用検討ガイドライン」作成に係る意見交換

と き 令和3年6月25日 東区地域包括支援センター

令和3年6月29日 南区・北区地域包括支援センター

令和3年7月 5日 西区・向陽台区地域包括支援センター

会 場 オンライン

②千歳市担当者との情報交換会

と き 令和3年6月28日

内 容 情報交換

出席者 千歳市保健福祉部福祉課、高齢者支援課、障がい者支援課

③千歳市各種相談員連絡協議会第1回研修会

と き 令和3年11月4日

内 容 「相続」に関する勉強会、相続登記の促進と市町村との連携について

受講者 センター職員2名

④札幌家裁家事関係機関との連絡会議

と き 令和3年11月17日

会 場 オンライン

内 容 (1)中核機関の設置に向けた市町村の取り組みについて

(2)苫小牧市・苫小牧市社会福祉協議会における成年後見制度利用促進の体制整備について

(3)中核機関の設置及び機能充実にに向けた地方自治体等と裁判所の連携について

⑤石狩管内社協職員連絡協議会研修会

と き 令和3年12月9日

会 場 オンライン

内 容 石狩地区地域に理解され維持される社協づくり研修

受講者 センター職員2名

⑥地域ケア会議「経済的虐待疑い案件の支援協議」

と き 令和3年12月13日

会 場 向陽台区地域包括支援センター

参加者 地域包括支援センターサービス事業所、行政、成年後見支援センター等

⑦中核機関・成年後見センター等担当職員スキルアップ講座（オンデマンド）

と き 令和4年1月12日～令和4年3月3日

受講者 センター職員 3名

⑧成年後見制度利用促進体制整備研修【応用研修】（オンデマンド）

と き 令和4年3月1日～令和4年3月31日

受講者 センター職員 1名

⑨任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報事業（厚生労働省委託）K-ねっとセミナー 福関係者が知っておきたい「任意後見制度」

と き 令和4年3月8日

会 場 オンライン

受講者 センター職員 3名

⑩市町村成年後見センター等連絡会議

と き 令和4年3月29日

会 場 オンライン

受講者 センター職員 2名

⑪成年後見制度推進に関する顧問との打合せ等 19回

⑫成年後見申立て検討ケースに係る相談支援及び同行訪問等 4回

⑬成年後見申立てに係る家庭裁判所との面談同行支援 2回

⑭札幌家庭裁判所 市民後見人活動に係る相談 1回

(54) 日常生活自立支援事業（道社協受託事業）**重点**

判断能力が不十分で日常生活に不安のある高齢者や障がい者等に対し、地域で自立した生活がおくれるよう福祉サービスの利用や金銭管理等を支援しました。

ア. 相談援助件数 805件（前年度795件）

（内訳：制度問合せ12件、初回相談21件、相談援助772件）

イ. 契約状況（単位：件）

	令和2年度末 契約件数	令和3年度 新規契約件数	令和3年度 解約件数※	令和3年度末 契約件数
認知症	7	4	3	8
知的障がい	1	0	1	0
精神障がい	15	3	5	13
合計	23	7	9	21

※契約延べ件数80件（平成12～令和3年度）、令和3年度新規契約件数7件（前年度6件）

ウ. 研修会及び会議

①生活支援員フォローアップ研修会（併催：市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修会）「（53）成年後見支援センター運営事業 エ. 市民後見人養成講座フォローアップ研修会再掲」

② 新任生活支援員養成研修会

と き 令和3年12月10日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

参加者 1名（生活支援員として新たに登録を希望する方）

③日常生活自立支援事業における生活支援員・自立生活支援専門員・指揮監督者研修
（道社協研修）

レポート提出 令和4年1月20日

参加者 24名（内訳：指揮監督者1名、自立生活支援専門員2名、生活支援員21名）

④生活支援員フォローアップ研修会

と き 令和4年3月25日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

内 容 ケース記録、援助様式の記載についてと情報交換

参加者 12名

エ. 生活支援員登録状況

・登録者数 24名（前年度30名）

(55) 死後事務委任契約事業の調査・研究

身寄りのない方や親族がいても関係が疎遠な方を支援する死後委任事務の相談件数は年間数件に留まり、弁護士や司法書士を紹介して解決しています。法人として事業化の緊急性及び必要性について、調査・研修を進めました。

基本目標7 課題に柔軟に対応していくための体制づくり

1 地域ニーズや生活課題を把握するための取り組みの推進

(56) 地域福祉懇談会開催事業

福祉ニーズや生活課題の把握、情報交換等を目的に参加町内会の拡大を図りながら、小地域福祉活動について理解する機会として地域福祉懇談会の開催や町内会等が主催する懇談会への参加を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。

ア. 町内会主催の懇談会への参加

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、多くの町内会で活動が自粛されており、参加はありませんでした。

イ. 地区民生委員児童委員協議会例会への参加

と き 令和3年10月13日（第6地区）

会 場 北新コミュニティセンター

出席者 事務局2名

ウ. 民生委員等と連携した相談支援

生活福祉資金債務者に対し、民生委員と連携して自立に向けた相談支援を行いました。

2 地域ニーズや生活課題に基づいた取り組みの推進

(57) 新たな事業展開の検討

介護保険制度の改正など新たな制度への対応や住民の複合的な生活課題に対応する助け合い活動創出やしくみづくりについて検討しました。

・新型コロナワクチン接種予約サポート事業

新型コロナウイルスワクチン接種予約について、電話がつながりにくい状況やインターネットに不慣れな高齢者や障がいのある方などを対象にインターネットでの予約サポートを検討し、実施しました。

「(19)生活支援体制整備事業(市受託事業)⑧」に同じ

基本目標8 社協の認知度アップと人材・財源確保のしくみづくり

1 人材・財源確保のしくみづくりと、安定した組織運営の推進

○自主財源と公費財源の確保

役員を中心に個人賛助会員・団体賛助会員・企業会員の加入呼びかけを行い、会員会費制度へ理解と協力をお願いしました。

ア. 会員加入状況

	令和2年度	令和3年度	増減
個人賛助会費	692,000円(309件)	642,000円(309件)	-50,000円(-件)
団体賛助会費			
福祉団体等	446,000円(171件)	392,000円(152件)	-54,000円(-19件)
老人クラブ	72,000円(36件)	74,000円(37件)	2,000円(1件)
町内会	146,000円(68件)	152,000円(71件)	6,000円(3件)
企業会費	1,220,000円(117件)	1,050,000円(105件)	-170,000円(-12件)

イ. 会員募集強調月間の実施内容

- ①現会員への周知文書及びチラシ(郵便振替用紙同封)による勧奨
- ②「今日から、」(7月号)、ホームページ等の広報媒体の活用
- ③社協事務所屋外(正面玄関)への周知看板の設置によるPR活動
- ④新個人賛助会員、団体賛助会員、企業会員への会員章プレートの配付
- ⑤新会員加入促進のため当法人の取引業者様(未加入法人)に対して、会員会費の理解と協力を依頼(依頼24件)

ウ. 継続的な加入につながる会費納入システムの導入

預金口座振替による会費の納入について、会員に対して案内し利用促進に努めました。

- ・口座振替登録件数 26件

エ. 会報「今日から、」の広告募集

会報「今日から、」へ広告を掲載する事業所等を募集しました。

- ・広告掲載状況

	件数	金額	発行部数	
令和3年度	48件	195,000円	(5月) 42,460部 (7月) 42,560部 (9月) 42,304部	(11月) 42,304部 (1月) 42,109部 (3月) 42,109部
令和2年度	48件	185,000円	(5月) 42,419部 (7月) 42,444部 (9月) 42,444部	(11月) 42,454部 (1月) 42,460部 (3月) 42,460部

オ. ホームページバナー広告

社協ホームページへ広告を掲載する事業所等を募集しました。

・広告掲載状況

	件数	金額	掲載料(1ヶ月)
令和3年度	5件	51,000円	1,000円
令和2年度	4件	48,000円	1,000円

カ. 愛のポケット募金箱の設置協力

	件数	寄付金	募金箱設置個数
令和3年度	91件	227,402円	84個
令和2年度	97件	240,615円	96個

○愛情銀行寄付金及び社会福祉基金の適切な運用

ア. 愛情銀行の啓発

広報紙、パンフレット等によるPR活動の強化に努めました。

①一般預託寄付金(物品除く)

	件数	寄付金
令和3年度	81件	1,908,539円
令和2年度	90件	2,191,032円

②指定預託寄付金(物品除く)

	件数	寄付金
令和3年度	8件	1,780,922円
令和2年度	7件	1,267,062円

イ. 社協会葬礼状による寄付金

社協会葬礼状(香典による寄附)の全市的普及に向けて町内会及び市内各葬儀社のご協力をいただきました。

	件数	寄付金
令和3年度	6件	480,000円
令和2年度	6件	630,000円

ウ. 福祉機器購入積立金残高 549,598 円

①リングプルの回収

	回収量	寄付換金
令和3年度	1,011 kg	10,791 円
令和2年度	905 kg	9,515 円

②ちとせ集団資源回収紙パック奨励金福祉寄附 60,131 円

エ. 交通遺児見舞金積立金残高 529,161 円

①交通遺児見舞金・援助金の支給

交通事故により遺児となった満18歳未満の者に対して、福祉向上に寄与するための援助金の支給です。今年度の支給はありませんでした。

オ. 社会福祉基金運動の啓発

社会福祉基金寄附金 1件 82,230 円

カ. 愛キャップ市民回収運動の協力

①実施者 愛キャップ市民回収運動実行委員会

②ペットボトルキャップ回収量及び社会福祉基金寄附金

	回収量	寄附金
令和3年度	8,223 kg	82,230 円
令和2年度	7,629 kg	76,290 円

③社会福祉基金寄附金 82,230 円

④愛キャップ市民回収運動実行委員会の開催

日時 令和4年3月29日

場所 千歳市社会福祉協議会事務所2階 会議室2.3

内容 令和3年度愛キャップ市民回収運動結果について

○介護保険事業の健全な運営

・介護保険事業収益状況

サービス区分	3月末収益累計額	前年度比	備考
新富 訪問介護事業	35,392,007	+2,449,680	障がい者福祉サービス含む
祝梅 訪問介護事業	20,029,438	+2,609,345	障がい者福祉サービス含む
新富 通所介護事業	58,024,691	△7,232,648	
祝梅 通所介護事業	60,594,367	△2,788,155	
新富 居宅介護支援事業	41,171,580	△1,521,840	
合計	215,212,083	△6,483,618	

(58) 職員研修

研修体制の充実に努め、職員一人当たりの平均研修参加回数は4.03回でした。

(前年度：1.13回)

※平均研修参加回数計算式：研修参加人数 210名 ÷ 総合・専任・嘱託職員数 52名 =

4.04

ア. 各種研修事業への参加

α. 外部研修（参加人数：162名）

- 【4月】医師が伝える介護保険事業所セミナー（15日）／1名 ※オンライン
全国コミュニティライフサポートセンターオンラインセミナー（19～20日、22日）／2名
- 【6月】全道市町村社協会長事務局長研究協議会（10日）／1名 ※オンライン
介護支援専門員専門研修Ⅰ（11日～）／1名 ※オンライン、eラーニング
災害ボランティアコーディネーター養成資質向上研修会（16日、24日）／2名 ※オンライン
施設職員スキルアップ講座管理職員編（16～17日）／2名 ※オンデマンド
特例貸付に関する道内社協職員オンライン情報交換会①（24日）／1名 ※オンライン
全道新任社協職員研修会（29～30日）／4名 ※オンライン
- 【7月】福祉専門職キャリアアップ研修〈中堅職員コース〉（15～16日）／1名
地域づくり人材育成研修「研修Ⅰ」（16日）／2名 ※オンライン
主任介護支援専門員更新研修（21～22日）／2名 ※オンライン
全道新任社協会長・事務局長研修会（27日）／1名 ※オンライン
特例貸付に関する道内社協職員オンライン情報交換会②（30日）／1名 ※オンライン
- 【8月】全道ホームヘルプサービス研究大会（4日）／1名 ※オンライン
高齢者虐待防止研修（7日）／1名
地域ケア専門職を対象とした住民サポーター養成研修①（18日）／1名 ※オンライン
社会福祉施設BCP（23日）／1名
北海道災害ボランティアセンターWEB講座（19日、25日、31日）／1名 ※オンライン
地域ケア専門職を対象とした住民サポーター養成研修②（27日）／1名 ※オンライン
生活支援コーディネーター養成研修〈基礎編〉（30日）／1名
- 【9月】地域ケア専門職を対象とした住民サポーター養成研修③（1日）／1名 ※オンライン
北海道災害ボランティアセンターWEB講座（3日、10日）／2名 ※オンライン
地域ケア専門職を対象とした住民サポーター養成研修④（8日）／1名 ※オンライン
東北・新潟・北海道ブロック点字図書館等連絡協議会ボランティア研修会（10日）／1名
全道市町村社協事務局長連絡会議〈課題別〉（17日、22日）／1名 ※オンライン

さわやかふれあいネット生活支援コーディネーター情報交換会①（21日）
／1名 ※オンライン

特例貸付に関する道内社協職員オンライン情報交換会③（22日）／1名
※オンライン

全道市町村社協事務局長連絡会議〈本会議〉（27日）／1名 ※オンライン
日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会Ⅰ（27日～）／2名 ※オンライン

主任介護支援専門員更新研修（27日～）／1名 ※オンライン

認知症体験研修会（29日）／2名 ※オンライン

【10月】 令和3年度千歳市災害ボランティアセンター設置・運営訓練（8日）／14名

都道府県等介護予防担当者会議（12日）／1名 ※オンライン

主任介護支援専門員更新研修（18日～）／1名 ※オンライン、eラーニング

地域包括ケアセミナー（18日）／3名 ※オンライン

石狩管内地域包括支援センター連絡会議企画運営委員会①（19日）／1名

福祉専門職キャリアアップ研修〈初任者コース〉（19～20日）／1名

市民ファシリテーション講座①（23日）／1名

コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修（25～26日）／1名 ※オンライン

【11月】 地域包括支援センター職員研修〈初任者〉（2日～）／3名 ※集合、オンライン併用

全道社協職員研究協議会（2日）／2名

相続に関する勉強会〈千歳市各種相談員連絡協議会研修会〉（4日）／2名

石狩管内社協職員連絡協議会研修①〈地域福祉・生活支援体制整備事業〉（4日）
／2名 ※オンライン

石狩管内社協職員連絡協議会研修②〈ボランティア〉（11日）／1名 ※オンライン

主任介護支援専門員研修（11日～）／1名 ※オンライン、eラーニング

市民ファシリテーション講座②（14日）／1名

高齢者の権利擁護を考える集い（18日）／1名 ※オンライン

石狩管内社協職員連絡協議会研修③〈総務・経理〉（18日）／2名 ※オンライン

被災地に寄り添う災害ボランティア運営研修会（22日）／1名 ※オンライン

石狩管内地域包括支援センター連絡会議企画運営委員会②（24日）／1名

北海道介護予防支援従事者研修（25日）／1名

石狩管内社協職員連絡協議会研修④〈生活福祉資金・生活困窮者自立支援事業〉
（25日）／2名 ※オンライン

市民ファシリテーション講座③（27日）／1名

石狩管内生活支援コーディネーター情報交換会（29日）／4名 ※オンライン

「社会福祉法人の公益活動」連続セミナー「対象を限定しない地域の困りごと
相談所」（30日）／1名 ※オンライン

【12月】サピエ研修会（2～3日）／3名

石狩管内社協職員連絡協議会研修⑤〈介護保険〉（2日）／1名 ※オンライン
市民ファシリテーション講座④（4日）／1名

生活支援コーディネーター養成研修〈応用編〉（9日）／2名

特例貸付に関する道内社協職員オンライン情報交換会④（9日）／1名

※オンライン

石狩管内社協職員連絡協議会研修会⑥〈権利擁護〉（9日）／3名 ※オンライン

さわやかふれあいネット生活支援コーディネーター情報交換会②（13日）
／1名 ※オンライン

福祉専門職キャリアアップ研修〈管理職員コース〉（9～10日）／1名 ※オンライン

ボランティア強化セミナー（20日）／1名 ※オンライン

【1月】中核機関・成年後見センター等担当職員スキルアップ講座（12日～）／3名

※オンライン

主任介護支援専門員研修（13日）／1名 ※オンライン

石狩管内地域包括支援センター連絡会議（14日）／4名 ※オンライン

介護予防ケアマネジメント従事者研修（19日）／1名 ※オンライン

主任介護支援専門員更新研修（22日、23日）／1名 ※オンライン

市民ファシリテーション講座⑤（22日）、⑥（29日）／1名

北海道災害ボランティアセンター初期支援チーム研修会（25日）／1名

※オンライン

支え合い地域づくり研修会（25日）／1名 ※オンライン

課題別オンライン講義①「ファンドレイジングの活用について」（26日）
／1名 ※オンライン

【2月】課題別オンライン講義②「パワーハラスメント防止に向けた対応について」

（1日）／4名 ※オンライン

実践型地域づくり人材育成プログラム成果報告会（2日）／1名 ※オンライン

ファミリー・サポート・センターアドバイザー意見交換会（2日）／2名
※オンライン

広がれボランティアの輪連絡会議・勉強会（2日）／1名 ※オンライン

主任介護支援専門員研修（2日、3日）／1名 ※オンライン

経理担当者専門研修Ⅰ（3日、18日）／2名 ※オンライン

市民ファシリテーション講座⑦（6日）／1名

広報紙・ホームページ技術研修 Officeで簡単！「伝わる」デザイン&情報発信
の極意（8日）／1名

生活支援コーディネーター研究協議会（9日）／2名 ※オンライン

福祉専門職キャリアアップ研修〈リーダーコース〉（9～10日）／1名

※オンライン

経理担当者専門研修Ⅱ（10日）／1名 ※オンライン
 生活支援コーディネーター連絡会議（15日）／2名 ※オンライン
 市町村ボランティアリーダー学習会（22日）／1名 ※オンライン
 課題別オンライン講義③「実例に学ぶ社協経営の課題への対応について」
 （24日）／1名 ※オンライン

生活福祉資金貸付事業研修〈現任職員対象〉（28日）／2名 ※オンライン

【3月】成年後見制度利用促進体制整備研修「応用研修」（1日～）／1名
 ※オンライン

第2回これからの災害支援を考える北海道フォーラム（2日）／1名
 ※オンライン

接遇・マナー基礎研修（2日、3日、17日）／4名 ※オンライン

令和3年度地域共生社会推進研究協議会（3日）／1名

札幌市災害ボランティアセンター設置運営研修（5日）／2名

法人役員研修（8日）／1名 ※オンライン

任意後見・補助・補佐の相談体制強化・広報事業（8日）／3名 ※オンライン

さわやかふれあいネット生活支援コーディネーター情報交換会③（11日）
 ／1名 ※オンライン

集まれ！生活支援コーディネーター！ワイガヤ大座談会（18日）／1名
 ※オンライン

全道福祉の学習セミナー（23日）／1名 ※オンライン

b. 内部研修（参加人数：48人）

階層別に応じた研修を実施し、法人の理念、社協職員としての役割、求められる能力を理解し業務の円滑試行に役立つ知識やスキル等を習得するとともに、指導力の強化や職員間のコミュニケーション向上を図ることを目的とした内部研修を実施しました。

研修テーマ（共通）：「今後の福祉課題への取り組みとメンタルケア」

講師：岡田光次郎 氏（よつば社会保険労務士事務所 社会保険労務士）

会場：千歳市社会福祉協議会会議室2・3、新富ほっとす2階研修室

時間：13時30分～15時00分

回数	実施日	研修対象（対象者人数）／出席人数
第1回	6月11日	課長職グループ（4人）／4人
第2回	7月9日	新人職員グループ（6人）※入職3年未満／6名
第3回	8月18日	嘱託職員グループ（9名）／9名
第4回	9月17日	専任職員グループ（6名）／6名
第5回	9月10日	主任・中堅職員グループ（14名）／14名
第6回	10月7日	係長職グループ（9名）／9名

ウ. 介護の専門職育成事業

市内における新型コロナウイルス感染症の流行から、利用者の安全なサービス提供を確保するため、教育機関及び福祉機関が実施する介護や福祉の人材育成に係る実習生の受入を見送りました。

2 社協活動の「見える化・見せる化」の推進

(59) 広報活動事業 重点

ア. 会報「今日から、」の発行

広く社協活動をお知らせするとともに、福祉の啓発を目的に発行し介護予防や福祉団体活動紹介の連載を掲載しました。また、編集会議を開催し、紙面の充実に努めました。

	令和2年度		令和3年度		配付方法
	回数	部数	回数	部数	
「今日から、」	6	254,681	6	253,846	生活情報紙「ちゃんと」への折込、配達地域指定郵便物（タウンメール）の利用、就労継続支援B型へ配付依頼、企業会員へ郵送

・編集会議（構成：広報委員1名、事務局職員6名）

令和3年4月2日、7月26日、8月6日、9月24日、10月5日、11月25日、12月6日、令和4年3月31日（8回）

イ. ホームページの運用

事業の実施案内や報告などを細かに掲載し、タイムリーな情報発信に努めました。

また、ホームページ内の情報整理及び検索に係る利便性の向上を目的にホームページのリニューアルを行い、SNSによる積極的な情報の発信や動画配信による介護予防体操及び地域福祉活動の紹介など市民に向けた広報の充実に努めました。

・閲覧者数：84,827名（前年度比：-14,957名）

・ページ参照数（上位項目のみ記載）

新富ほっとす	5,750
ケアマネジャー	4,895
子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）	2,273
採用情報	2,169

ウ. その他

・財政状況の情報公開

a. 社会福祉法に基づく事業報告書・財産目録・貸借対照表及び収支計算の備え置き（法人各事務所5カ所）

b. 「今日から、」に決算報告を掲載

c. ホームページでの財務三表の公開

・事務所会議室の利用状況

	利用回数（回）		利用時間（時間）		利用人数（人）	
	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
登録福祉団体	449	500	1,343	1,396	3,699	3,567
社協関係	771	632	3,118	2,647	4,422	5,091
千歳市関係	9	5	36	22	190	110
合計	1,229	1,137	4,497	4,065	8,311	8,768

(利用人数前年度比：-5,121人)

(60) 社会福祉大会開催事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、第57回千歳市社会福祉大会の開催を中止し、社会福祉に功労のあった個人・団体に対する表彰式のみ執り行いました。

○令和2年度千歳市社会福祉功労等表彰式

千歳市における社会福祉活動、社会福祉事業の推進に貢献し、または他の模範と認められる行為があった161個人及び9団体に対し、社会福祉の貢献・功労に関する表彰状の贈呈を行いました。

と き 令和3年11月17日（水）

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室2・3

出席者 11名 ※各表彰区分の代表者

表 彰 社会福祉功労表彰

社会福祉団体役員功労表彰：7名

ボランティア活動功労表彰：2名

町内会役員功労表彰：39名

民生委員児童委員功労表彰：10名

福祉委員功労表彰：19名

町内会役員並びに福祉委員功労表彰：3名

民生委員児童委員並びに福祉委員功労表彰：6名

社会福祉善行表彰

金品預託善行表彰：1名2団体

ボランティア活動表彰：49名2団体

社協事業協力支援表彰：4団体 計：136個人／8団体

3 行政とのパートナーシップの推進

(61) 地域福祉の推進に関わる千歳市との情報交換

千歳市の地域福祉計画と連携した地域福祉推進諸活動の継続に向けて、情報交換を行いました。

ア. 第7次地域福祉実践計画の進捗状況報告資料の提供

(千歳市第3期地域福祉計画評価への反映)